



著作権

本マニュアルは、著作権で保護されており、無断複写・転載を禁じます。本マニュアルのいかなる部分も BRADY Worldwide, Inc. の事前の書面による同意なしに、何らかの方法で複写・複製することはできません。

本文書の準備におけるすべての予防措置が取られている場合でも、BRADY は、誤りまたは不作為によるか、不注意、事故、またはその他の要因に起因するステートメントにより引き起こされた損失または損害に対して、当事者にいかなる責任も負いません。BRADY はさらに、ここに説明される製品またはシステムの活用または使用から発生する責任を負わず、また本文書の使用から生じる偶発的または結果的な損害に対していかなる責任も負いません。BRADY は、商品性または特定目的に対する適合性の保証をすべて否認します。

商標

BMP™71 ラベルプリンタは、BRADY Worldwide, Inc. の商標です。

Microsoft と Windows は、Microsoft 社の登録商標です。

BRADY は、信頼性、機能または設計を改善するために、本文書で説明されている製品またはシステムに通知なしに変更を行う権利を保持しています。

© 2009 BRADY Worldwide, Inc. All Rights Reserved

リビジョン A、2009 年 6 月印刷

ソフトウェアのバージョン 2

Brady Worldwide Inc.

6555 West Good Hope Road
Milwaukee, WI 53223 U.S.A.

電話 : 414-358-6600 米国内

ファックス : 414-438-6958

米国

注記

本装置は、FCC 規則のパート 15 に従い、クラス A デジタル機器の制限に準拠することがテストの結果実証されています。これらの制限は、商業環境で装置を操作する際に、有害な干渉に対する適切な保護を提供することを目的としています。本装置は、無線周波エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があります。使用説明書に従って設置、使用しない場合は、無線通信に有害な妨害を引き起こす場合があります。住宅地域における本装置の操作は、有害な妨害を引き起こす可能性があり、その場合ユーザーは自費で妨害を是正する必要があります。

規制準拠担当関係者よって明示的に承認されていない変更や修正を行うと、本装置を操作するユーザーの権限が無効にされる場合があります。

カナダ産業省

本クラス A デジタル装置は、カナダ障害原因装置規制のすべての要件を満たしています。

Cet appareil numérique de la classe A respecte toutes les exigences du Règlement sur le Matériel Brouilleur du Canada.

欧州



本品は、クラス A 製品です。国内環境では、本製品は電波妨害を引き起こす場合があります、その場合はユーザーは適切な措置を講じる必要があります。



廃電気電子機器指令

本機器は、欧州廃電気電子機器指令に従い、現地の規則に従って、リサイクルされる必要があります。

RoHS 指令 2002/95/EC

本ステートメントは、Brady の製品が EU の有害物質の制限の指令 2002/95/EC に準拠していることを明らかにするものです。

電池指令 2006/66/EC



本製品は、リチウム電池を含んでいます。左の×印で消された車輪の付いたビンは、欧州指令 2006/66/EC に従った、すべての電池および蓄電池の「個別の収集」を示すためのものです。電池のユーザーは、分類されていない都市廃棄物として電池を廃棄することはできません。この指令は、別々に収集され、使い切った後リサイクルされる使用済み電池および蓄電池の返却およびリサイクルのフレームワークを決定します。現地の規則に従って、電池を廃棄してください。

リサイクルする人への注意

リチウム電池の取り外し方：

1. プリンタを分解して、メイン回路基盤にあるリチウムセル電池を見つけます。
2. 取り外すには、電池リテーナーの中央のタブを押して、ボードから電池を取り外します。その後、現地の規則に従って、廃棄します。

ニッケル水素電池の取り外し方：

1. プリンタを裏返しにして、スライドリリースラッチを見つけます。
2. プリンタから電池を取り出し、現地の規則に従って廃棄してください。

台湾

警告使用者：

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

BRADY の保証

弊社の製品は、買い手がそれらを実際の使用でテストして、自分の意図した用途に適合するかどうかを決定するという了解の下で、売られています。BRADY は買い手に本製品が材料および仕上がりに瑕疵のないことを保証します。ただし、本保証の元での弊社の製品の交換の責任は、製品を購入した時点の瑕疵で、BRADY が認めた場合に限りです。本保証は、買い手から製品を取得している人には拡張されません。

本保証は、商品性または特定目的への適合性の保証、および Brandy 側のその他の義務または責任を含む（ただし必ずしもこれらに限定されない）、明示・黙示の他のすべての保証に代るものとなります。いかなる場合も、Brandy は、Brandy の製品の使用または不使用に関連して発生する、あらゆる種類の損失、損害、費用または結果的な損害に対して、責任を負いません。

本ライセンス契約の以下の条件をよく読む必要があります。本条件に同意できない場合は、速やかに本製品を返品してください。全額返金いたします。

技術サポート

技術サポートの番号 / オンラインヘルプ

修理または技術支援の場合は、地域の Brady の技術サポート事務所を以下のサイトから検索してください。

- 南北アメリカ : www.bradyid.com
- ヨーロッパ : www.bradyeurope.com
- アジア : www.bradycorp.com

修理および交換部品

Brady 社は、修理および交換サービスを提供します。修理および交換の情報については、Brady の技術サポートにお問い合わせください。

目次

| | |
|----------------------|-----------|
| 導入 | 1 |
| プリンタの開梱 | 2 |
| パッケージの保管 | 2 |
| プリンタの登録 | 2 |
| BMP71 システムの仕様..... | 3 |
| 物理特性および環境特性..... | 3 |
| ファームウェアのアップグレード..... | 4 |
| 外観 | 5 |
| 電源 | 5 |
| 電池の取り付け | 6 |
| 電池の取り外し | 7 |
| AC 電源アダプタ | 7 |
| Brady AC アダプタ..... | 7 |
| アダプタの取り付け | 8 |
| PC からの印刷 | 8 |
| プリンタドライバのインストール..... | 9 |
| プリンタドライバのダウンロード..... | 10 |
| リボン | 11 |
| リボンの取り付け | 11 |
| リボンの取り外し | 12 |
| ラベル | 13 |
| ラベルの取り付け | 13 |
| ラベルの取り外し | 14 |
| 電源オン | 15 |
| ディスプレイ画面 | 16 |
| ステータス情報 | 16 |
| キーパッド | 17 |
| ナビゲーションキーと編集キー..... | 17 |
| ファンクションキー..... | 20 |
| キーボードのショートカット..... | 21 |
| メニュー | 22 |

| | |
|--------------------------------|-----------|
| ダイアログボックス | 24 |
| ドロップダウンフィールドリスト..... | 25 |
| ラジオボタンとオプションボックス..... | 25 |
| ダイアログボックスの編集受け入れ..... | 26 |
| メニューまたはダイアログボックスのキャンセル..... | 26 |
| セットアップ | 27 |
| セットアップ - フォント..... | 27 |
| 言語のセットアップ..... | 28 |
| 最初の言語セットアップ..... | 28 |
| 入力方法エディター (IME)..... | 29 |
| バーコードのセットアップ..... | 31 |
| 時計の設定..... | 31 |
| アプリケーションのセットアップ..... | 32 |
| プリンタのセットアップ - コンフィギュレーション..... | 34 |
| プリンタをクリーニングします..... | 34 |
| はじめに | 39 |
| テキストの入力..... | 39 |
| テキストの編集..... | 39 |
| テキストの挿入..... | 39 |
| テキストの削除..... | 40 |
| クリア / エスケープ..... | 40 |
| エラーメッセージ..... | 41 |
| デフォルト設定..... | 41 |
| フォントサイズ..... | 42 |
| ラベルの印刷..... | 43 |
| フォーマット | 45 |
| フォント..... | 45 |
| サイズ..... | 46 |
| フォントの属性..... | 48 |
| 拡大 / 縮小..... | 50 |
| 上付き / 下付き..... | 52 |
| 複数文字..... | 52 |
| 記号..... | 53 |
| 記号の削除..... | 53 |
| 日付と時刻..... | 54 |
| ラベルおよびエリア | 55 |
| ラベルまたはエリアの追加..... | 57 |
| ショートカット..... | 57 |
| ラベルの長さ..... | 58 |
| ラベルまたはエリアに移動..... | 59 |

| | |
|--------------------------------|-----------|
| ショートカット | 59 |
| ラベルまたはエリアの削除 | 60 |
| ジャスティフィケーション | 61 |
| 回転 | 62 |
| フレーム | 63 |
| 反転 | 65 |
| 縦書き | 67 |
| ズーム | 69 |
| バーコード | 70 |
| バーコードの設定 | 70 |
| バーコードの追加 | 71 |
| バーコードデータの編集 | 72 |
| シリアル化 | 73 |
| シリアル化を有効にする方法 | 73 |
| シリアル化の例 | 74 |
| シーケンスの番号 | 75 |
| シリアル化の追加 | 76 |
| シーケンスの編集 | 78 |
| ファイル管理 | 79 |
| 保存 | 79 |
| ファイルのネーミング基準 | 79 |
| ファイルを開く | 81 |
| ファイルを削除する | 82 |
| 印刷 | 83 |
| 印刷プレビュー | 83 |
| 印刷プレビューでのスクロール | 84 |
| 詳細印刷 | 84 |
| アプリケーション | 87 |
| アプリケーションへのアクセス | 87 |
| アプリケーションの編集 | 88 |
| ラベルデータのクリア | 88 |
| ラベルデフォルトの使用 | 88 |
| アプリケーションの終了 | 89 |
| アプリケーションの再起動 | 89 |
| アプリケーションの編集 | 90 |
| アプリケーションにラベルおよびエリアを追加 | 91 |
| ワイヤーマーカー、ケーブルマーカー | 92 |
| ターミナルブロック、66 ブロック | 94 |
| フラッグ | 96 |
| パッチパネル | 98 |

| | |
|---------------------------------|-----|
| 110 ブロック、Bix ブロックラベルタイプ..... | 100 |
| 安全テンプレート..... | 103 |
| 通常のテンプレート..... | 105 |
| 標準パイプマーカー..... | 107 |
| 矢印タイプ..... | 111 |
| ロール型パイプマーカー..... | 114 |
| 付録 A..... | 117 |
| 記号グリッド..... | 117 |
| 安全標識のヘッダー..... | 123 |
| 付録 B..... | 127 |
| TLS2000® /HandiMark ラベルの使用..... | 129 |
| BMP71 ラベルスプールガイド..... | 130 |
| 付録 C..... | 131 |

導入

BMP™71 ラベルプリンタは、最大 2 インチ (51 mm) 幅のさまざまなダイカットおよび連続メディアへの印刷ができます。本製品は、以下の機能を持っています。

- 特定のラベルタイプの作成を簡素化するための対象アプリケーション
- 長い電池寿命、1 回の充電で最大 3,900 回の 1 インチ x 2 インチのラベルの印刷
- 電池を充電している間もプリンタを使用可能
- 大きなカラーディスプレイ
- 使いやすいグラフィックユーザーインターフェース
- 1.5 ips の印刷スピード
- 300 dpi の印刷解像度
- USB 2.0
- 簡単なラベルおよびリボンの取り付け
- 既存の TLS2200™ および Handimark® ラベルメディアに対応
- Brady の消耗品と連動するスマートセルテクノロジー

プリンタの開梱

プリンタを設定する前に、パッケージに以下のアイテムがあることを確認してください。

- 強固なキャリーケース
- バッテリーパック
- AC アダプタ / バッテリーチャージャー
- USB 接続ケーブル
- TLS/HandiMark ラベル ロール アダプタ
- クリーニングキット
- 参照資料 CD
- クイックスタートガイド
- M71-R6000 黒リボン
- M71-31-423 ダイカットラベルまたは M71C-2000-580-WT ラベル、または両方



パッケージの保管

BMP71 プリンタを梱包していたパッケージは、プリンタおよび付属品をサプライヤーに発送する必要があるときのために保管しておく必要があります。



警告

必ず最初にプリンタから再充電可能電池パックを取り外してから、BMP71 プリンタを発送してください。

プリンタと電池パックの両方を発送する場合は、プリンタから電池パックを取り外して、元の梱包物に入れてから発送してください。

プリンタの登録

www.bradycorp.com/register でお買い上げのプリンタをオンライン登録ください。

BMP71 システムの仕様

BMP71 プリンタの仕様は以下の通りです。

- 重さ 5.45 lbs (2.47 kg) (電池あり、消耗品なし)
- 熱転写印刷機構 300 dpi
- 正確な印刷登録のための光学登録システム
- エラストマーのキーパッド
- 3.5 インチ QVGA カラー LCD
- カスタムトゥルータイプフォント
- 印刷幅 - 51 mm、2 インチの最大ラベル幅
- ラベルの最大印刷長 : 40 インチ (1,016 mm)
- 1 回の充電で最大 3,900 回の 1 インチ x 2 インチのラベルを印刷

物理特性および環境特性

BMP71 プリンタは、以下の物理特性および環境特性を持っています。

| 物理 | メートル法 | 米国法 |
|--------------|-------------------|---|
| 寸法 | 330 x 241x 117 mm | 13.0 インチ (縦) x 9.5 インチ (幅) x 4.6 インチ (高さ) |
| 重量 (電池パック付き) | 2.5 kg | 5.5 ポンド |

注記

以下の表は、BMP71 プリンタのみについてのものです。消耗品のパフォーマンスは異なる場合があります。

| 環境 | 動作時 | 保管時 |
|----------------|--|------------------------------|
| 温度* (プリンタ) | 5° ~ 49° C (40° ~ 120° F) プリンタに AC アダプタを使用する際は、AC アダプタが 30° C (86° F) の最大温度の定格を持つことに留意してください。 | -30° ~ 60° C (-24° ~ 140° F) |
| 相対湿度 (プリンタ) | 10 ~ 90 % (結露なきこと) | 10 ~ 90% (結露なきこと) |
| 温度 (AC アダプタ) | 0° ~ 30° C (30° ~ 86° F) | -20° ~ 85° C (-68° ~ 185° F) |
| 相対湿度 (AC アダプタ) | 10 ~ 90% (結露なきこと) | 5 ~ 90% (結露なきこと) |

* できるだけ BMP71 プリンタを直射日光に晒さないでください。



水周り、直射日光下、または熱を発する機器の近くでシステムを使用しないでください。

本マニュアルで推奨されている電池以外の電池の仕様を試みないでください。

ファームウェアのアップグレード

今後の BMP71 ファームウェアのアップグレードは、Brady の Web サイトからダウンロードできます。www.bradyid.com/bmp71 にアクセスして、サポート > ダウンロードをクリックした後、製品のリストから BMP71 を選択します。

外観



電源

BMP71 プリンタへの電力は、ニッケル水素 (NiMH) 電池パックまたは AC 電源アダプタ (同梱) により供給されます。



警告

電池を 60C (140F) 以上の温度に晒さないでください。

電池パックを分解または酷使しないでください。

電池パック内のコンポーネントを開いたり、破損させたり、交換しようとししないでください。

電池パックは、BMP71 プリンタと BMP71-QC バッテリクイック充電器でのみを使用する必要があります。

BMP71 プリンタと BMP71-QC バッテリクイック充電器以外の機器で電池を充電しようとししないでください。

金属やその他の伝導性のある物質で電池端子に触れないでください。



警告

電池パックは、運搬可能な設計ではありません。使用していないときは、電池パックを BMP71 ハードケース、BMP71 ソフトケースまたは同等のケースに保管して、電池パックに損害を与えないようにする必要があります。

電池パックを火花、炎、またはその他の熱源に近づけないでください。

電池パックを水に近づけないでください。

電池パックの上に物を置かないでください。

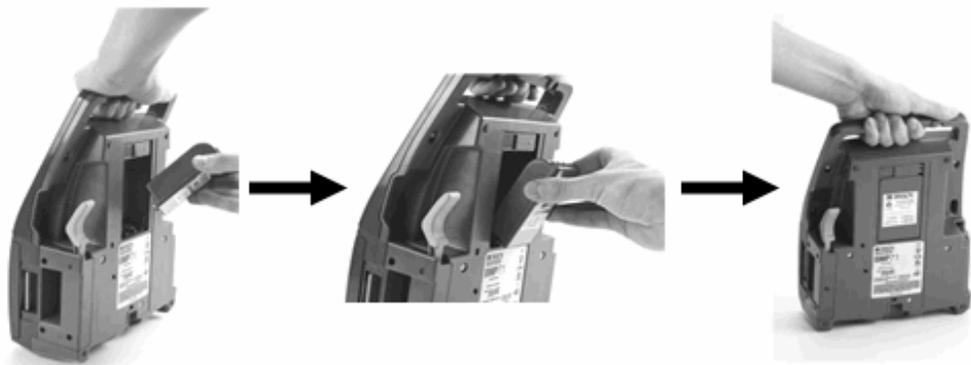
涼しい乾いた場所にのみ電池パックを保管してください。

電池パックを子供の手の届かない場所に置いてください。
電池の寿命が切れたら、古い電池パックを Brady BMP71 電池パックとのみ交換してください。

電池パックは、連邦、州、および自治体の規則に従って、適切にリサイクルまたは廃棄する必要があります。

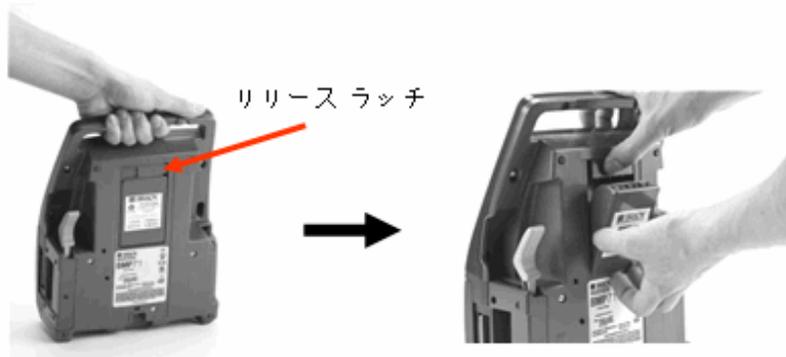
電池の取り付け

1. プリンタのハンドルを握って、背面に向かって傾けます。
2. バッテリーのラベルを外側に向けた状態で、バッテリーのタブをバッテリー取付部分の底部に挿入します。
3. バッテリーがきちんとはめ込まれるまで後ろ方向にはめこみます。



電池の取り外し

1. 背面側にプリンタを傾けます。
2. 一方の手をバッテリーの上部にあてて取り外しやすいようにし、もう一方の手でリリースラッチを右にスライドします。



AC 電源アダプタ

このプリンタは、AC アダプタ（同梱）での電源を使用できます。アダプタがプラグに差し込まれているときは、バッテリーも充電されます。



警告

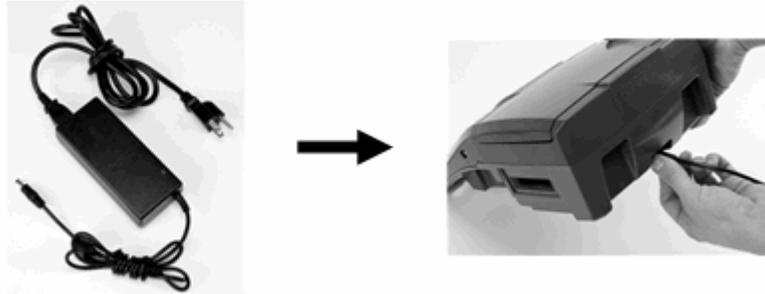
BMP71 への電源供給には 18 VDC、3.3A、Brady AC アダプタのみを使用してください。

Brady AC アダプタ

| カタログ番号 | 地域 |
|--------------|-----------|
| BMP71-AC | 北米、アジア太平洋 |
| BMP71-AC-EUR | 欧州 |
| BMP71-AC-UK | イギリス |
| BMP71-AC-AR | アルゼンチン |
| BMP71-AC-BR | ブラジル |

アダプタの取り付け

1. アダプタケーブルの丸い方の先端を、
2. プリンタの背面の差込みポートに差込みます。コードのもう一方の端を電気のコンセントに差込みます。



PC からの印刷

The BMP71 ラベルプリンタには、USB ポートが備わっており、Microsoft Windows® を実行中のコンピュータに接続することができます。PC のさまざまなアプリケーションでラベルを作成し、データを送信して BMP71 で印刷できます。

注記

注記 BMP71 はまた、LabelMark™ ラベリングソフトウェア V3 を仕様して、PC で作成したラベルファイルを保存することができます。

データを送信する前にプリンタが PC に接続されている必要があります。接続されていないか、電源が入っていないプリンタにデータを送信しようとする場合、BMP71 プリンタは、データを認識せず、PC にエラーメッセージが表示されます。

プリンタドライバのインストール

BMP71 は、Windows ベースの多数のプログラムからデータを受け取ります。これらのプログラムから BMP71 プリンタにデータを送信するには、BMP71 プリンタドライバをインストールする必要があります。このプリンタドライバは、BMP71 プリンタパッケージに同梱された CD に入っています。

BMP71 プリンタは「プラグアンドプレイ」プリンタであるため、ご使用の PC は、新しいハードウェア（プリンタ）が接続されると、それを自動的に認識し、ウィザードを起動して、プリンタドライバを自動インストールします。

プリンタドライバをインストールする手順：

1. 製品 CD をお使いのコンピュータの CD ドライブに挿入します。
2. USB ケーブルの小さい端部をプリンタに取り付け、その後ケーブルの平たい端部を PC に接続します。
3. プリンタの電源をオンにします。

PC 上に画面の右下隅に [新しいハードウェアが検出されました] と表示され、プリンタドライバウィザードが起動します。



Windows 2000※、Windows XP、Windows NT※ の場合：

※Windows 2000 と Windows NTは現在、インストールできません。

1. 起動したウィザードで [ソフトウェアを自動的にインストールする] をクリックします（まだ選択されていない場合）。
2. [次へ] をクリックします。

プリンタドライバがインストールされます。これには 1～2 分かかります。

3. 終了後、ウィザードで [終了] をクリックします。

Windows 7 の場合 :

1. [自動再生] ポップアップウィンドウを表示します。

注記

CD ドライブに CD を挿入すると、[自動再生] ポップアップウィンドウが表示されます。既に BMP71 CD を実行している場合は、CD を取り出してから、すぐに挿入し直して、[自動再生] ウィンドウを再び表示します。

または

Windows エクスプローラで CD ドライブを右クリックして、[自動再生を開く] を選択します。

2. [自動再生] ポップアップウィンドウから、[フォルダを開いてファイルを表示] をクリックします。
3. [自動再生] フォルダを開きます。
4. [Print Driver] フォルダを開きます。
5. **PrinterInstall.exe** をダブルクリックします。
6. [ユーザーアカウントコントロール] ウィンドウで、[はい] をクリックします。
7. [電源を切る] メッセージが表示されたら、プリンタの電源をオフにして（まだオフでない場合）、[OK] をクリックします。
8. [電源を入れる] メッセージが表示されたら、プリンタの電源をオフにして（まだオフでない場合）、[OK] をクリックします。

PC は自動的にドライバをインストールします。完了すると、「ドライバは使用準備が整いました」という吹き出しのメッセージが右下に表示されます。

プリンタドライバのダウンロード

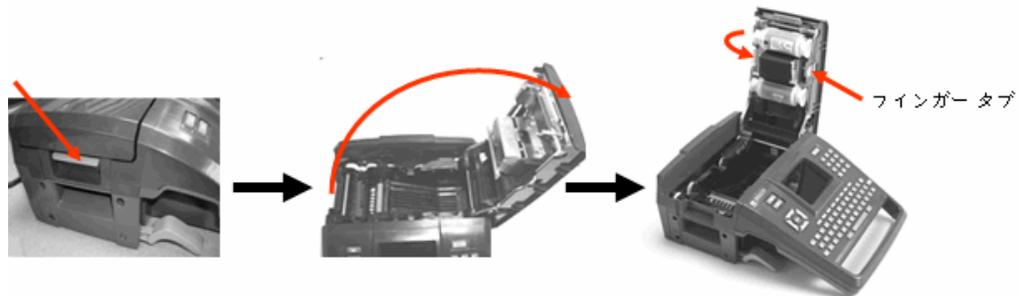
また、プリンタドライバは Brady の Web サイト (www.bradyid.com) からダウンロードすることもできます。Web サイトで、**Support>Downloads** を選択し、画面の指示に従ってください。

リボン

BMP71 専用のリボンのみを使用してください。リボンは電源のオン/オフにかかわらず取り付けることができます。

リボンの取り付け

1. カバーのラッチを引
き上げます。
2. カバーを開き
ます。
3. カートリッジのラベルを上に向
けた状態で、フィンガータブを
握って、プリントヘッドの真上
に配置して、軽く押しはめ込
みます。カバーを閉じてラッチ
が掛かるようにします。



注記

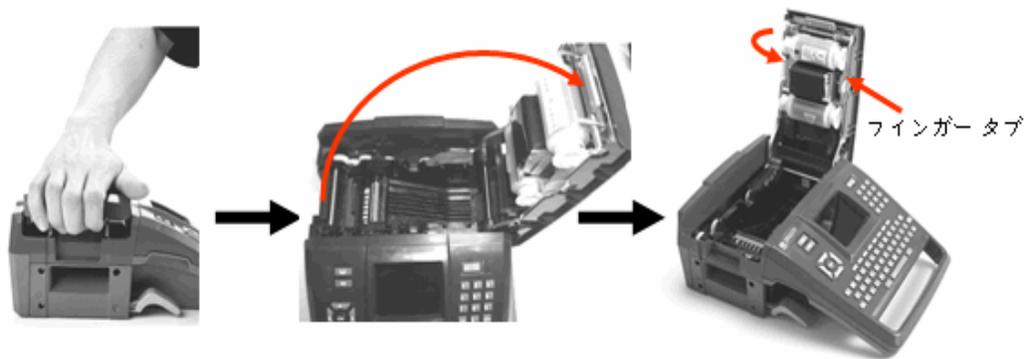
必要に応じてリボンの上部スプールを下向きに回し、たるんでいる場合はたるみを引き締めます。

リボンの色が編集画面に入力されたテキストの色で表示されます。カートリッジに残っているリボンの量がステータスバーの右下のゲージに記録されます。

リボンがインストールされていない場合は、BMP71 にメッセージが表示されます。ラベルを作成するためにリボンをインストールする必要はありません。ただし、リボンがインストールされていない場合は、システムデフォルトは、使用された最近の既知のリボンカートリッジになります。

リボンの取り外し

1. カバーのラッチを引き上げます。
2. カバーを開きます。
3. カートリッジのフィンガータブを握って、カートリッジをリボン取り付け部分から引き出します。



リボンが切れたら、現地の規則に従ってリボンカートリッジをリサイクルしてください。

ステータスウィンドウの底部のリボンゲージには、どの程度リボンが残っているかが表示されます。涼しい乾いた場所にリボンを保管してください。未使用のリボンは6カ月を過ぎると、劣化が始まります。

ラベル

Brady のラベルにはスマートセルテクノロジーが装備されており、プリンタはラベルの種類を認識することができ、多数のラベルフォーマットの詳細を自動的に設定します。

最適性能のためには、純正の Brady BMP71 ラベルを使用することを推奨します。Brady TLS 2200™ および Handimark® プリンタ用に設計されたラベルも使用可能ですが、制限があります。(詳細は、付録 B の [ページ 127](#) から始まるページをご覧ください。)

ラベルは電源のオン/オフにかかわらず取り付けることができます。

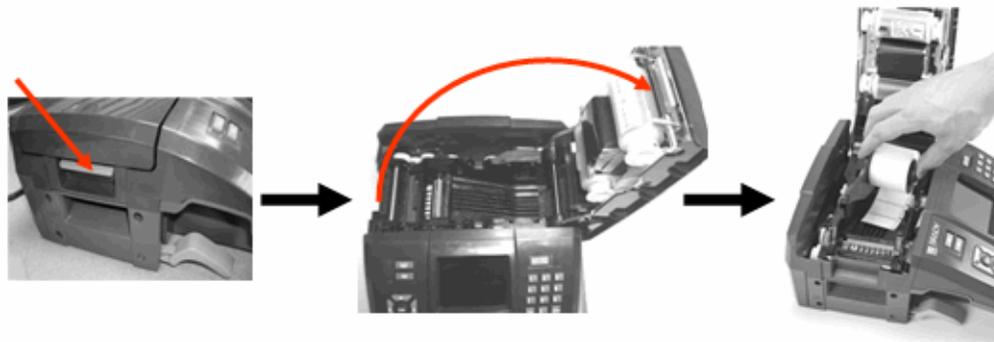
ラベルの取り付け



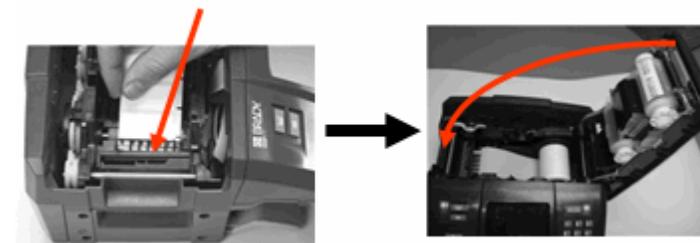
警告

ラベルの取り付けまたは取り外しの前に、必ずカッターのレバーを「下」の位置にしてください。

1. カバーのラッチを引き上げます。
2. カバーを開きます。
3. ラベルのスプールを握って、取り付け部分にはめ込みます。



4. ラベル側を上にして、リブ構造の下黒いラインに挿入します。
5. カバーを閉じてラッチが掛かるようにします。



ラベルを作成するためにメディアを設置する必要はありません。ただし、メディアが設置されない場合は、システムデフォルトは、最近の既知の設置済みメディアになります。

ラベルの取り外し



警告

ラベルの取り付けまたは取り外しの前に、必ずカッターのレバーを「下」の位置にしてください。

ラベル部分を変更するには、プリンタからアクティブなラベルを取り除き、別のラベルを取り付けます。

1. カバーのラッチを引き上げます。
2. カバーを開きます。
3. ラベルのスポールを握って引き上げます。



ステータスウィンドウの底部のラベルゲージには、どの程度ラベルテープが残っているかが表示されます。涼しい乾いた場所に未使用のラベルを保管してください。

電源オン

システムをオン/オフにする手順：

1. **電源**  を押します。

ユーザーが定義した未使用時間の後、プリンタは自動的にシャットダウンします。[**電源**] キーを再度押して、再起動します。(詳細については、[ページ 34](#)で「プリンタ設定のセットアップ」をご覧ください。)

最初にプリンタをオンにしたとき、画面の項目を表示する言語を選択します。言語の選択は、セットアップ機能で実施します。(詳細については、[ページ 28](#)で「言語のセットアップ」をご覧ください。)

プリンタの電源を入れると、システムは必ず初期化プロセスを実行します。このプロセスの一部で、設置されたリボンおよびラベルを認識します。リボンまたはラベルが設置されていない場合、エラーメッセージが表示されます。何かを設置することを選択しない場合、リボンまたはラベルを設置しないでプリンタの電源を入れることができますが、プリンタは、プリンタに設置された最近のラベルまたはリボンに戻ります。

最近の既知のラベル部分に戻ると、作成中の新しいラベルのレイアウトが以前に設置したラベルのレイアウトと異なる場合、新しいラベルのレイアウトに影響する可能性があることに注意してください。

ディスプレイ画面

ディスプレイ画面で、データの入力や編集を行いながら、フォント属性やその他のフォーマットの特徴を直接表示することができます。必要に応じて、画面の色を設定したりリボンやラベルの色に合うように変更します。

画面には、一度に1つのラベルが表示されます。多数のエリアのあるラベルの場合は、一度に1つのエリアのみが表示されます。ズーム機能は希望する場合、代替ラベル表示で利用できます。

ステータス情報

ステータスバーは、画面の最上部および底部に常に表示され、以下の内容が含まれます。



図 1・ステータスバー

容量が残り 10% に到達すると、ゲージの色が青から赤に変わります。

キーパッド

ナビゲーションキーと編集キー

| 機能 | キー | 詳細 |
|-----------|---|--|
| ナビゲーションキー |  | <p>ナビゲーション キー</p> <ul style="list-style-type: none"> • テキストの行内で、カーソルを左または右に一度に一文字ずつ移動するか、一度に一行づつ上下に移動します。 • メニューで、主なメニューの選択を左右、二次メニューまたはサブメニューの選択は上下に移動します。 • ダイアログボックスで、フィールドを上下、左右に移動します。ドロップダウンリストのあるフィールドでは、OK を押したあと、リストのカーソルを上下に移動します。 • プリントプレビューでは、1つのラベルを左右に、または複数のラベルを上下にスクロールします。 |
| OK キー |  | <p>メニューの項目や属性を受け入れます。</p> |
| エンターキー |  | <ul style="list-style-type: none"> • 新たな空白の行をラベルに追加します。 • メニューの項目や属性も受け入れます。(OK キーと同じように機能。) |
| 代替キー |  | <ul style="list-style-type: none"> • 代替機能 (黄色で表示) のあるキーに関連して使用します。代替機能のあるキーと代替キーを同時に押したままにします。 • アルファベットキーの特殊文字にアクセスするのに使用。 <p>注記：アクセント付き文字では、代替キーと特殊文字キーを押して、その文字を入力します。</p> |

| 機能 | キー | 詳細 |
|------------------------------------|---|--|
| シフトキー + 代替キー |  +  + | アルファベットキーと一緒に使用して、そのキーに2つの特殊文字がある場合は、上の特殊文字にアクセスします。 注記：アクセント付き文字では、シフトキーと代替キーと特殊文字キーを押して、その文字を入力します。 |
| バックスペースキー |  | 文字を一度に一文字づつ左に移動して削除します。 |
| 削除キー |  +  | 文字を一度に一文字づつ右に移動して削除します。 |
| キャップスロックキー (QWERTY Americas 以外) |  +  | データを入力する際に、テキストを大文字または小文字にロックするトグルボタンとして機能。 注記：テキストは大文字がデフォルト設定なので、キャップスロックキーを使用すると小文字に切替わります。 |
| クリア / エスケープキー |  | <ul style="list-style-type: none"> 画面からデータを消去します。 メニューオプションや機能をキャンセルします。 |
| 上付き文字キー |  +  | <ul style="list-style-type: none"> 次に入力する文字を上付き文字フォーマットにして、テキストの行のやや上部に表示されるようにします。 文字が最初にハイライトされた場合は、複数の文字が上付きで配置されます。(文字のハイライトの詳細については、ページ 49 ページを参照してください。) |
| 下付き文字キー |  +  | <ul style="list-style-type: none"> 次に入力する文字を下付き文字フォーマットにして、テキストの行のやや下部に表示されるようにします。 文字が最初にハイライトされた場合は、複数の文字が下付きで配置されます。 |
| 日付キー |  | プリンタに設定する現在の日付を挿入します。 |

| 機能 | キー | 詳細 |
|-------------|---|---|
| 時刻キー |  +  | プリンタに設定する現在の時刻を挿入します。 |
| プリントキー |  | ラベルファイル内のすべてのラベルをプリントします。 |
| 詳細プリントキー |  +  | プリント前に、オプションを表示して、さまざまなプリントのパラメータ（コピー数、プリント範囲やミラー印刷など）を設定します。 |
| プリントプレビューキー |  +  | プリントされたときの状態のラベルをプレビューします。 |
| 供給キー |  | プリント媒体をプリンタのライナーの次のノッチまで供給します。（ダイカットでは全ラベル、連続では0.5インチ供給） |

ファンクションキー

| オプション | キー | 機能 |
|------------|---|--|
| フォントキー |  | フォントサイズと属性（太字やイタリック体など）を提供します。 |
| ラベルキー |  | ラベルを追加、削除、フォーマットします。 |
| エリアキー |  +  | ラベルでエリアを追加、削除、フォーマットします。 |
| 記号キー |  | プリンタで利用できるさまざまな記号（グラフィック）にアクセスします。 |
| シリアルキー |  | シングル、マルチ、リンク付きシリアル化の値を設定します。 |
| バーコード |  | テキスト文字列をバーコード形式で配置して、バーコードをオン、オフにします。 |
| ファイルキー |  | 一組のラベルを保存、オープン、削除します。 |
| アプリケーションキー |  | インストールされている異なるアプリケーションやラベルタイプにアクセスします。 |
| 設定キー |  | プリンタのデフォルトパラメータを定義して、特定のアプリケーションを有効化します。 |

キーボードのショートカット

| 機能 | キー | 詳細 |
|------------|---|---|
| エリアへ移動 |  | 複数エリアラベルでは、左または右の異なる領域に移動します。 |
| ラベルに移動 |  | 複数ラベルファイルでは、上または下に異なるラベルに移動します。 |
| テキストのハイライト |  | 編集画面で、テキストを一文字づつ左か右にハイライト（選択）して、すでに入力されたテキストのフォントの属性（太字、イタリック、下線）を有効にすることができます。 |
| フォントサイズ増分 |  | 編集画面で、一ポイントづつフォントサイズを増加、減少します。 |
| ラベルの追加 |  | 現在のラベルのすぐ後に直接挿入して、新しいラベルをラベルの列に追加します。 |
| エリアの追加 |  | 新たなエリアをラベルに追加します。これは、連続ラベルでだけ実行可能です。 |

メニュー

メニューは画面底部に表示され、機能キー（画面下のキーの列）により有効になります。ナビゲーションキーを使用して、さまざまなメニュー項目にアクセスします。選択されたメニュー項目の周りに黄色のボーダーが表示されます。機能キーに関連しているメニューが画面に表示可能な数を超えている場合は、黄色の垂直なバーがメインメニューの右または左か、サブメニューの最上部および底部に表示されます。超過したメニューにアクセスするには、ナビゲーションキーを押し続けます。最後に表示されたメニュー項目にアクセスすると、黄色のバーが消えます。

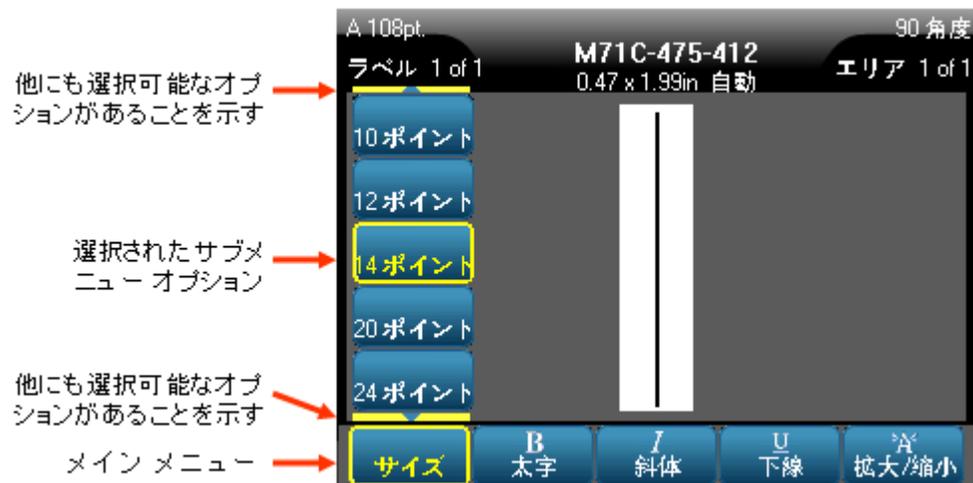


図 2・メニュー

メニューにアクセスする手順：

1. 機能キーを押してアクセスしたいメニューに進みます。

その特定の機能のためのメニューの選択肢が表示されます。

2. 左右のナビゲーションキーを押して、メインメニュー項目にアクセスします。

サブメニューが利用可能な場合、メニュー項目の上に移動すると、即座にポップアップが表示されます。

サブメニューにアクセスする手順：

3. 上下ナビゲーションキーを押します。

選択されたメニュー項目が黄色のボーダーでハイライトされます。

4. ハイライトされたサブメニューを有効にするには、[OK]  または [エンター]  を押します。

メニューオプションは、別のメニューオプションが有効になるまで、有効になっています。メニューに再度アクセスすると、現在使用中の項目がハイライトされ、サブメニューのその他のオプションに移動すると、そのテキストが緑色で表示されます。

ページ 45 から始まる、本マニュアルの「フォーマット」セクションに、さまざまな機能やメニューについてより詳しく説明されています。

ダイアログボックス

ファンクションキーの中には、サブメニューではなくダイアログボックスを示すものがあります。

注記

メインメニューオプションがハイライトされているときにサブメニューがすぐに表示されない場合は、メニューに関連するダイアログボックスが開くことがわかります。

ダイアログボックスにアクセスするには、必要なメインメニューを選んだ状態で以下に従います。

1. OK  またはエンター  キーを押します。

ダイアログボックスが表示されます。

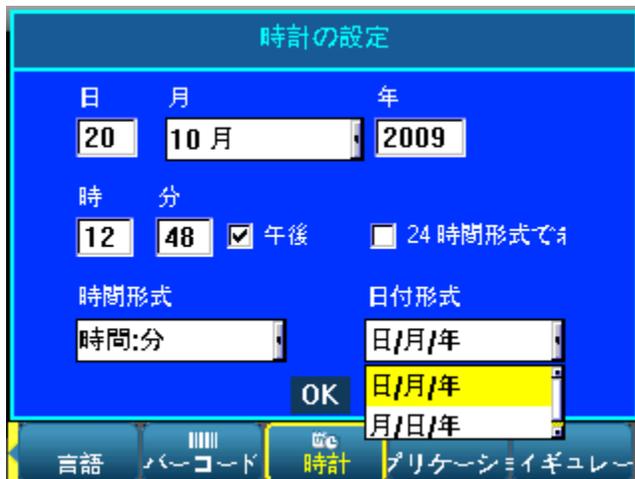


図3・ダイアログボックス

2. 上下、左右のナビゲーションキーを押して、別のフィールドに移動します。
有効になったフィールドが黄色で表示されます。

ドロップダウンフィールドリスト

フィールドに関連するドロップダウンリストがある場合、そのフィールドの右側のスクロールバーに小さい矢印が表示されます。ドロップダウンリストからオプションを選ぶ手順

1. OK  または Enter  を押して、ドロップダウンリストを開きます。
2. 上下ナビゲーションボタンを使用して、必要なオプションをハイライトします。
3. OK  または Enter  を押して、オプションを選びます。

ラジオボタンとオプションボックス

ラジオボタンまたはオプションボックスをチェック、チェック解除する手順

1. そのフィールドに移動します。
2. OK  または Enter  を押します。



図 4・ラジオボタン、オプションボックスおよび OK ボタン

ダイアログボックスの編集受け入れ

ダイアログボックス内の編集をすべて受け入れる手順

1. OK ボタンに移動します。
2. OK  またはエンターキー  を押します。

メニューまたはダイアログボックスのキャンセル

変更を受け入れずにメニューまたはダイアログボックスをキャンセルする手順

1. クリア / エスケープ  キーを押します。

セットアップ



図 5・セットアップメニューオプション

セットアップ機能キーは、プリンタのデフォルト設定を決定するために使用します。
 セットアップ機能の変更手順：

1. [セットアップ]  を押します。
2. ナビゲーションキーを使用して、変更するセットアップ機能を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

その特定のセットアップ機能に関連するダイアログボックスが表示されます。

セットアップ - フォント

セットアップ機能のフォントメニューに以下の設定があります。



図 6・セットアップ機能のフォント設定

ラベルファイルごとに1つのフォントタイプが選択できます。編集画面は、適用されるフォントタイプの変更のために消去される必要があります。

言語のセットアップ

セットアップ機能の言語メニューに以下の設定があります。

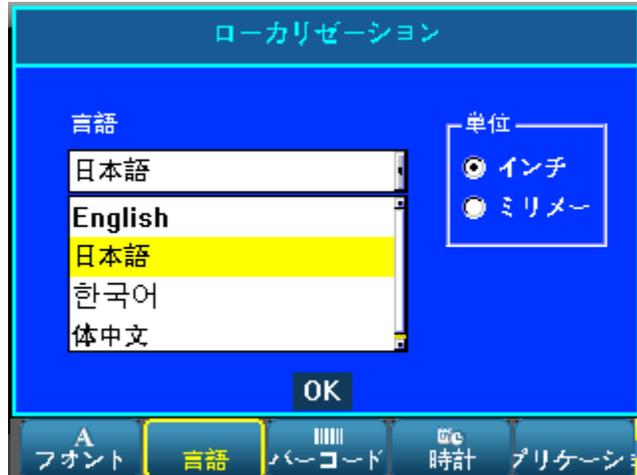


図 7・セットアップ機能の言語設定

最初の言語セットアップ

最初にプリンタの電源を入れたら、すぐにセットアップ機能に進み、表示されるすべてのプリンタメニュー、機能、およびデータの言語を選択します。

1. [セットアップ] **SETUP** を押します。
2. [言語]に進み、[OK] **OK** または [エンター] **ENTER** を押します。
3. [言語] フィールドで、[OK] **OK** または [エンター] **ENTER** を押します。
4. 上下ナビゲーションキーを使用して、希望する言語を選択します。
5. [OK] **OK** または [エンター] **ENTER** を押して、選択を承認します。
6. [OK] ボタンにナビゲートして、[OK] **OK** または [エンター] **ENTER** を押します。

画面からセットアップメインメニューを削除する手順：

7. [クリア/エスケープ] **CLEAR/ESC** を押します。

入力方法エディター (IME)

日本語に固有のキーボードを使用している場合は、特殊な文字列を有効にするために、最初に IPAGothic フォントを選択する必要があります。

1. [セットアップ]  を押します。
2. [フォント] に進み、[OK]  または [エンター]  を押します。
3. [フォントタイプ] フィールドで、[OK]  または [エンター]  を押します。
4. 上下ナビゲーションキーを使用して、___ フォントを選択します。
5. [OK]  または [エンター]  を押して、選択を承認します。
6. [OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

画面からセットアップメインメニューを削除する手順：

7. [クリア / エスケープ]  を押します。

フォントの変更を呼び出す手順：

8. 再度 [クリア / エスケープ]  を押して、[ラベルデフォルトの使用] か [ラベルの削除] のどちらかを選択します。

ご使用のプリンタは、入力方法エディターを使用できるようになりました。

9. [IME] ボタン  を押してください。

IME 入力ボックスが表示されます。

10. 数字キーパッドを使用して、0 から 9 までの数字を押して平仮名を入力します。

各数字キーには、3 ~ 8 文字の平仮名が関連付けられています。すべての文字を表示するには各キーを何度も押す必要がある場合があります。

文字を濁音文字に変更する手順：

11. 代替キー + 日付 / 時刻キー  +  を押します。

平仮名を片仮名に変換する手順：

12. 代替キー + セットアップキー  +  を押します。

表示された文字列にアクセスする手順：

13. 上のナビゲーションキーを押します。

上の線が黄色で表示され、選択した文字が青色で表示されます。

14. 左 / 右ナビゲーションキーを使用して、一文字ずつ文字をハイライトします。
または
シフトキー + 左 / 右ナビゲーションキーを使用して、一度に 5 文字をジャンプします。

15. 希望の文字をハイライトして、[OK]  または [エンター]  を押します。

16. 必要な文字数に対して、上記の手順 10 から 15 までを繰り返します。

17. 入力方法エディターを終了したら、[IME] ボタン  をもう一度押します。
または
[クリア / エスケープ]  を押します。

バーコードのセットアップ

セットアップ機能のバーコードメニューに以下の設定があります。

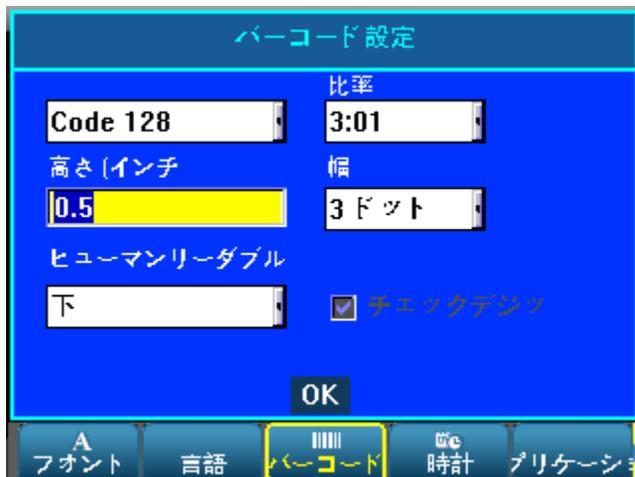


図 8・セットアップ機能のバーコード設定

時計の設定

セットアップ機能の時計メニューに以下の設定があります。

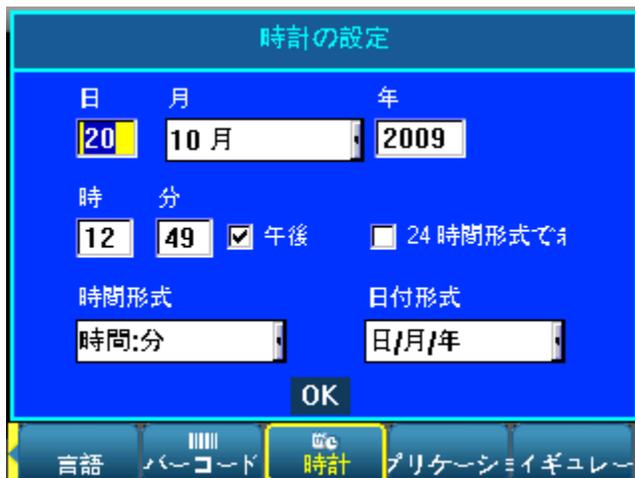


図 9・セットアップ機能の時計設定

アプリケーションのセットアップ

セットアップ機能のアプリケーションメニューに以下の設定があります。(アプリケーション設定には2つの画面があります。)

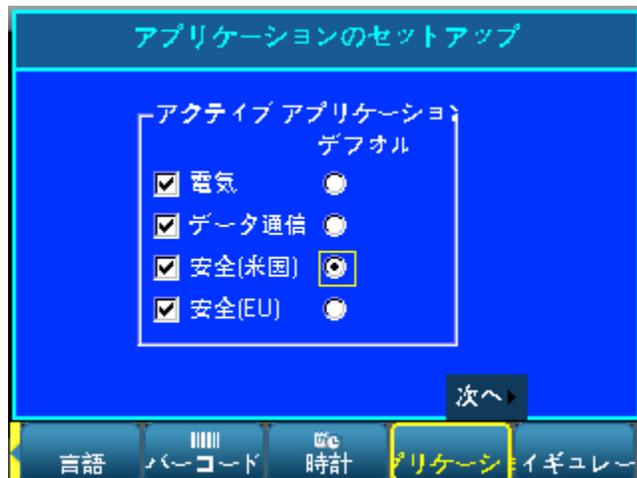


図 10・セットアップ機能のアプリケーションの設定 - 最初の画面

注記

アプリケーション機能キーが押された際、チェックが入ったアプリケーションがメインメニューとして表示されます。「デフォルト」のチェックが入ったアプリケーションが表示される最初の(左)メインメニュー項目になります。

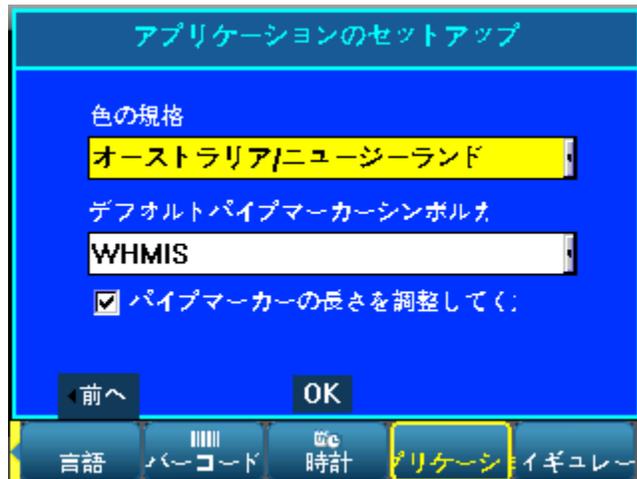


図 11・セットアップ機能のアプリケーションの設定 - 2 番目の画面

カラー標準は、パイプマーカースymbol向けの国により定義されたカラー標準を表します。

注記

デフォルトのパイプマーカースymbol記号カテゴリの設定は、容易に使用できる PipeMarker を作成する際、最も頻繁に使用された記号を取得する便利な方法です。ただし、PipeMarker アプリケーションで常にさまざまなカテゴリを選択できます。

プリンタのセットアップ-コンフィギュレーション

セットアップ機能のコンフィギュレーションメニューに以下の設定があります。



図 12・セットアップ設定のプリンタのコンフィギュレーション

プリンタをクリーニングします

クリーニングキットは BMP71 プリンタパッケージに含まれています。このキットには、感熱プリントヘッド、プラテンローラー、および用紙搬送路からすべての埃、リボンインクの残り、固着物、およびその他の汚れを安全かつ効果的に取り除くための、予め満たされた、使い捨て BMP71 クリーニングカードが含まれています。またキットには、カッターブレードおよびセンサーをクリーニングするための予め満たされたコットンの綿棒が含まれています。

プリンタのクリーニングにより、印刷の品質および読みやすさが向上します。これにより出力、機械寿命、プリンタの信頼性およびパフォーマンスも向上します。

注記

クリーニング作業を開始する前にリボンカードリッジとラベルスプールを取り外してください。

プリンタをクリーニングする手順：

1. [**コンフィギュレーション**] を選択して、[OK]  または [エンター]  を押します。
2. [プリンタのクリーニング]  ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
3. 画面の手順に従います。
4. プリンタのラベル取付部内にクリーニングカードを入れて、カードの左端をリブの下の黒色の線まで挿入します。
5. プリンタカバーを閉じて、必ずカバーラッチを閉じます。
6. [OK]  キーを押して、クリーニング作業を開始します。

注記

ラベルおよびリボンカートリッジを再取り付けする前に、プリントヘッド、プラテンローラー、および用紙搬送路を 15 秒間乾かします。

カッターブレードおよびセンサーのクリーニング

固定および可動カッターブレードは、定期的にクリーニングして、カットラベルから固着物を取り除く必要があります。同様にプリンタコンパートメント内部のセンサーも定期的にクリーニングして、正確な読み取りを確保します。また、埃が溜まる可能性があるプリンタコンパートメント内のその他のエリアもクリーニングする必要があります。

カッターブレードをクリーニングする手順：

1. クリーニングキットの包みから予め湿らせたコットンの綿棒を取り出します。



プリンタの外側からカッターブレードがクリーニングされます。怪我を避けるために、プリンタコンパートメントの内側からブレードをクリーニングしないでください。

2. プリンタカバーを閉じて、カッターレバーを軽く上に上げて、ブレードを露出させます。

- ラベル出力トレイから入り、綿棒を挿入して、軽く可動カッターブレードの刃先を拭きます。
- カッターのレバーを放して、ラベルがさらに露出しないようにします。その後、再度ラベル出力トレイから入り、綿棒を挿入して、軽く固定ブレードを拭きます。(以下の図をご覧ください。)

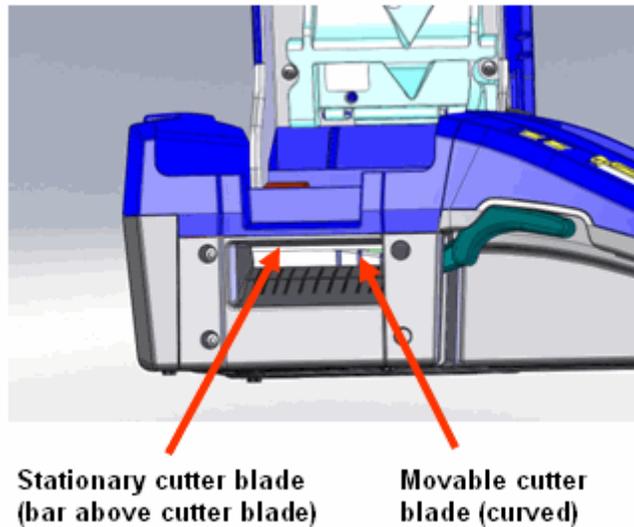


図 13・カッターブレード

センサーをクリーニングする手順：

- カバーのカバーラッチを引っ張って上げて、プリンタコンパートメントカバーを開きます。

注記

センサーのクリーニング前に必ずラベルを取り除いておきます。

2. 予め湿らせたコットンの綿棒を使用して、リブの前と下にあるセンサーを軽く拭きます。(以下の図をご覧ください。)

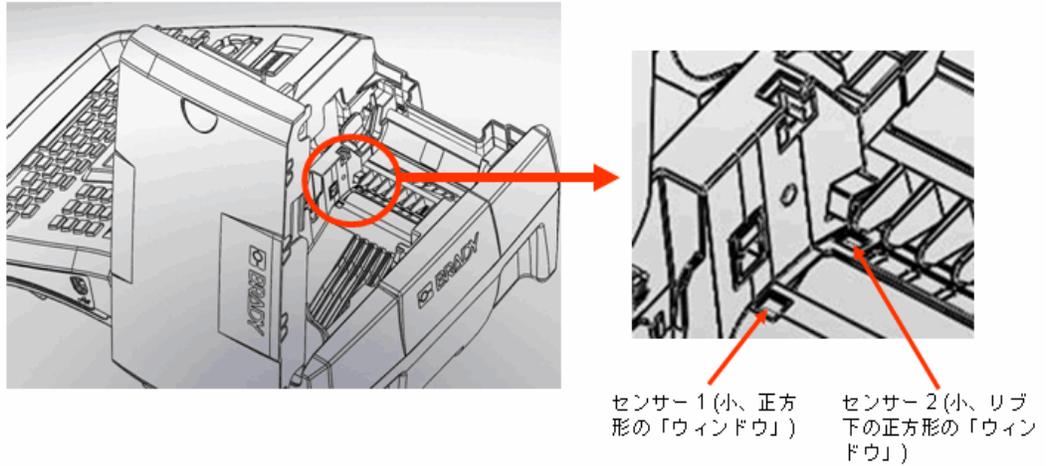


図 14・センサーの位置

プリンタのリボンとラベルを交換する前にクリーニング済の部品を乾かします。

はじめに

このセクションでは、基本的な編集技術を使用する、最小フォーマットのテキストラベル作成のプロセス、およびラベルの印刷のプロセスについて説明します。

テキストの入力

ラベルテキストを入力する前に、リボンおよびメディアが取り付けられ、電源がオンになっていることを確認してください。

点滅している垂直のラインは、カーソルで、BMP71 プリンタを使用して作成するすべてのラベルの開始点です。カーソル位置でテキストの入力が開始します。データを入力しているとき、画面全体にカーソルが移動します。プリンタのセットアップ設定 (ページ 27 を参照) 定義された標準フォントが有効になります。テキストを改行したい場合は、[エンター] を押します。

テキストの編集

エラーのあるテキストを入力したか、ラベルの内容またはフォーマットを変更したい場合は、印刷の前に情報を編集します。

テキストの挿入

テキストの行に追加のテキストを挿入する手順：

1. テキストを挿入する場所にカーソルを置きます。
2. テキストを入力します。

カーソルの右側にある既存のデータを徐々に右側に移動し、挿入されたテキストのためのスペースを作ります。固定のフォントサイズが選択されている場合は、行の最後に達したら、さらにデータを挿入することはできません。さらにデータを追加するには、[エンター] を押して、別の行を開始するか、フォントのサイズを小さくします。

テキストの削除

カーソルの位置から左に (後方) 1 文字ずつ文字を削除する手順 :

1. [バックスペース]  を押します。

カーソルの位置から右に 1 文字ずつ文字を削除する手順 :

2. [削除]  +  を押します。

クリア / エスケープ

[クリア / エスケープ] は、画面からデータを消去したり、機能をキャンセルしたりする場合に使用します。

データの消去

データを消去する手順 :

1. [クリア / エスケープ]  を押します。

以下のオプションが表示されます (複数のエリアがある場合のみ、最初の 2 つが有効になります)。

| オプションのクリア | 定義 |
|-------------|---|
| エリアデータの消去 | エリアからデータのみが削除され、エリアフォーマットやエリア自体は削除されません。 |
| エリアデフォルトの使用 | エリアからすべてのデータを削除して、ラベル部分の最初のデフォルト (すなわち、自動サイズ、ジャスティフィケーション、回転など) に戻ります |
| ラベルデータのクリア | ラベルからデータのみを消去しますが、ラベルに追加されたすべてのエリアを保持します。ラベルのフォーマットは保持されます。 |
| ラベルデフォルトの使用 | すべてのラベルデータを消去して、最初のデフォルトに戻ります。ラベルの全エリアも消去されます。 |
| すべてのラベルの削除 | メモリ内のすべてのラベルを削除します。すべてのデフォルト設定を再適用して、一般モードの単一のラベルに戻ります。 |

- 希望のオプションを選択します。
- [OK]  または [エンター]  を押します。

すべてのラベルを削除する場合は、確認を求めるメッセージが表示されます。

- [OK]  または [エンター]  を押して、削除を確定します。

ラベルの削除したくない場合は、[クリア/エスケープ]を押して、すべてのラベルの削除機能をキャンセルします。すべてのラベルがそのままの状態に戻ります。

機能のキャンセル

[クリア/エスケープ]はまた、機能、メニューまたはダイアログボックスをキャンセルする場合に使用します。機能の中で[クリア/エスケープ]を押すと、同時に画面の機能から出ます。機能から完全に出るには、[クリア/エスケープ]を複数回押す必要がある場合もあります。

エラーメッセージ

現在の条件で機能が動作しない場合は、問題を示すエラーまたは情報メッセージが表示されるか、場面に応じたアドバイスが提供されます。メッセージをよく読んで、指示に従ってください。

デフォルト設定

デフォルト設定は、システムに組み込まれる標準的なフォーマット設定(フォントサイズ、ジャスティフィケーションなど)です。ラベルの供給品および/またはアプリケーションラベルタイプが再度取り付けられた場合、この設定に戻ります。デフォルトのフォーマットを変更するには、フォント、ラベル、およびエリア機能を使用します。

フォントサイズ

フォントサイズは行ごとに適用されます。データを入力する前に、サイズが変更された場合は、現在および後に続く行のすべてのデータは、フォントサイズが再度変更されるまで、新しいフォントサイズになります。

予め入力されたデータのフォントサイズを変更すると、その行のどこにカーソルがあっても、すべての行のサイズが変更されます。ただし、予め入力されたデータのその後の行ではフォントサイズは変更されません。予め入力されたデータのそれぞれの行でフォントサイズを変更する必要があります。

注記

注記 フォント（書体）はセットアップメニューで決定されます（ページ 27 をご覧ください。） 選択したフォントは、ラベルファイル全体にのみ適用されます。

自動サイズ調整

自動サイズ調整は、ラベルに合う最大のフォントサイズで開始します。テキストの行がラベルの端に到達したとき、[エンター]を押すか、最小フォントサイズに到達するまで、テキストは小さくなります。自動サイズ調整と複数のテキストの行が連動しているとき、ラベルのすべての行は同じサイズに維持されます。

デフォルトでは、自動サイズ調整は、すべてのラベルでオンになり、ステータスバーの左上コーナーで「A」として表示されます。

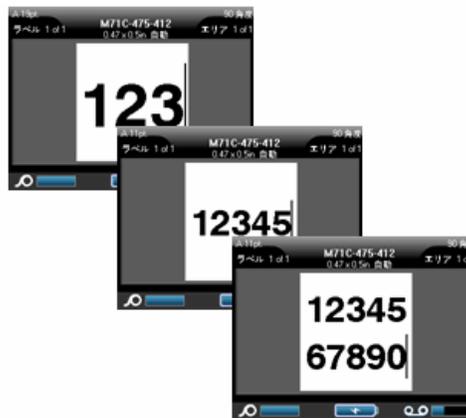


図 15・自動サイズ調整がオンのとき入力されたテキスト

自動サイズ調整をオンにする手順 (すでにオンになっていない場合) :

1. [フォント] **FONT** を押します。
2. **サイズ > 自動**の順に選択します。
3. [OK] **OK** または [エンター] **ENTER** を押します ..

別のフォントサイズが選択されるまで、全エリアまたはラベルで自動サイズ調整がオンの状態になります。ただし、オフにした後、自動サイズ調整を使用して前に入力されたテキストでは、自動サイズ調整で生成されたサイズが保持されます。

ラベルの印刷

ラベルファイルを印刷する
手順 :

1. [印刷] **ADV PRINT PRINT** を押します。

印刷後、ラベルをカットする
手順 :

2. カッターレバーを最大に引き上げます。



BMP71 プリンタは、ファイルの印刷中であっても、新しいラベルを継続して編集または作成することができます。

フォーマット

フォーマットは、ラベルのレイアウト、構造、および外観のことを指します。さまざまなフォーマット機能が、フォント、ラベル、およびエリア機能にあります。

フォント



図 16・フォントメニューオプション

文字/線のフォーマットは、サイズ、重み(ボールド)、および角度(イタリック)の外観を変更する属性と呼ばれます。

使用されるデフォルトのフォントは Arial ですが、プリンタの設定の際に変更できます。(詳細については、ページ 27 で「セットアップ・フォント」をご覧ください。)

サイズ

フォントサイズは、データの行全体に一度に適用され、セットアップ機能で決定された、ポイントサイズまたはミリメートルで測定されます。選択したフォントサイズの変更手順：

1. [フォント]  を押します。

ポップアップメニューに設置されたメディアで利用可能なフォントサイズが表示されます。

注記

メニューに使用中の現在のフォントサイズがハイライトされます。

2. **サイズ** > 希望のフォントサイズを選択します。

注記

注記 フォントサイズは取り付けられたラベルに合うようにフォントサイズを最大化します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

希望のサイズが表示されない場合は、有効なサイズの範囲内でフォントサイズを手入力できます。このオプションはサイズメニューの「カスタム」で利用可能です。

フォントサイズを手入力する手順：

1. カスタム を選択して、フォントサイズを入力します。
 または
 希望のフォントサイズを入力します。(ポイント単位のみ)。

注記

フォントサイズの入力を開始すると、システムが自動的にカスタム入力ボックスにジャンプし、そこでフォントサイズの入力を実行できます。

2. [OK]  または [エンター]  を押します。

カスタムフォントサイズの入力時に、プリンタに取り付けられたラベルサイズを収容するための最小/最大範囲が表示されます。最小サイズは、読みやすさを反映し、最大サイズは、ラベルでの適切な適合を提供します。最小サイズよりも小さいサイズや最大サイズよりも大きいサイズを入力した場合、入力したサイズが下限または上限を超えていることを示すエラーメッセージが表示されます。



フォントの属性

フォントの属性 (ボールド、イタリック、下線) は、テキストの行の個々の文字に適用可能です。

属性を適用する手順 :

1. 属性を適用する場所にカーソルを置きます。
2. [フォント]  を押します。
3. 希望の属性を選択してから、**ON** を選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。
5. 属性を適用するテキストを入力します。

入力中にテキストに属性が適用される場合は、属性が解除されるか、新しいエリアまたはラベルに移動するまでその属性が適用されます。

属性を解除する手順 :

1. [フォント]  を押します。
2. 希望の属性を選択してから、**OFF** を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

既存のデータ

以前入力したテキストに属性を適用する手順：

1. [シフト]  を押しながら、属性が適用される文字全体にカーソルを移動します。

これにより、データがハイライトされます。

注記

ハイライトは行ごとに適用されます。一度に複数行をハイライトすることはできません。

2. [フォント]  を押します。
3. 希望の属性を選択してから、**ON** を選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

ハイライトされたすべてのテキストの属性が表示されます。

注記

文字からハイライトを削除するには、いずれかのナビゲーションキーを押します。

以前テキストに適用した属性を削除する手順：

1. [シフト]  を押しながら、属性を削除する文字全体にカーソルを移動します。
2. [フォント]  を押します。
3. 希望の属性を選択してから、**OFF** を選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

テキストから属性が削除されます。

拡大 / 縮小

データの拡大および縮小により、文字幅と単語の文字間のスペースに影響が出ます。予め定義されたパーセンテージに従って、データを拡大または縮小できます。



図 17・テキストの拡大および縮小

入力時にデータを拡大または縮小する手順：

1. 拡大または縮小を適用する場所にカーソルを置きます。
2. [フォント] を押します。
3. **拡大 / 縮小** > 希望の**パーセンテージ**の順に選択します。
4. [OK] または [エンター] を押します。

拡大 / 縮小のパーセンテージを手入力できます。

1. [フォント]  を押します。
2. **拡大 / 縮小 > カスタム**の順に選択してから、希望のパーセンテージを入力します。
 または
拡大 / 縮小を選択してから、希望のパーセンテージに最初の番号を入力します。

これにより、直ちにカスタム入力ボックスが起動します。

3. 入力ボックスへのパーセンテージ数の入力を終了します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

カスタムオプションにより、50% ~ 200% のすべての数がサポートされます。

データの入力中、拡大または縮小の属性は、100% に戻るか、新しいエリアまたはラベルに移動するまで適用されます。

既存のデータの拡大または縮小の手順：

1. [シフト]  を押しながら、拡大または縮小する文字全体にカーソルを移動します。

これにより、データがハイライトされます。

2. [フォント]  を押します。
3. **拡大 / 縮小 > 希望のパーセント**の順に選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

ハイライトされたすべてのテキストの属性が表示されます。

上付き / 下付き

上付きは文字を入力行のやや上に配置し、下付きは文字をやや下に配置します。上付き / 下付き文字はまた、入力の通常行よりもやや小さく表示されます。上付きおよび下付き機能は、数字キーボード上にあります。上付き / 下付きキーを押すと、入力された次の文字のフォーマットに適用されます。文字を入力した後、すぐに解除され、入力の通常行に戻ります。

上付きまたは下付きを適用する手順：

1. 上付きまたは下付き文字を表示するテキストの行内にカーソルを置きます。
2. [上付き]  +  または [下付き]  +  を押します。
3. 文字を入力すると、上付きまたは下付きで表示されます。

上付きまたは下付きキーを押した直後に入力された文字のみが上付きまたは下付きで表示されます。

複数文字

複数の文字に上付きまたは下付きを適用する手順：

1. 上付きまたは下付きで表示するテキストを入力します。
2. [シフト]  を押しながら、上付きまたは下付きで表示する文字全体にカーソルを移動します。

これにより、文字がハイライトされます。

3. [上付き]  +  または [下付き]  +  を押します。

ハイライトされた文字がすべて上付きまたは下付きで表示されます。

4. ハイライトを解除するには、いずれかのナビゲーションキーを押します。

記号



図 18・記号のカテゴリ

BMP71 プリンタには、さまざまなアプリケーションで使用可能な何百もの記号 (グラフィック) が含まれます。ラベルに記号を追加する手順：

1. 記号を表示したい場所にカーソルを置きます。
2. [記号]  を押します。
3. 記号カテゴリを選びます。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

記号グリッドが表示されます。

5. ナビゲーションキーを使用して、希望の記号を選択します。
6. [OK]  または [エンター]  を押します。

現在使用中のサイズと同じフォントサイズで記号が表示されます。

記号の削除

記号は他の文字と同様になります。記号を削除する手順：

1. 記号の右にカーソルを置きます。
2. [バックスペース]  を押します。

または

3. 記号の左にカーソルを置きます。
4. [削除]  +  を押します。

日付と時刻

現在の日付および / または時刻を各ラベルに挿入する手順：

1. 日付および / または時刻を挿入したいラベルの場所にカーソルを置きます。
2. 日付を挿入するには、[日付]  を押します。
3. 時間を挿入するには、[時間]  +  を押します。

BMP71 プリンタで、印刷時の現在のシステム時計の値とセットアップ機能で定義された日付 / 時間フォーマットを使用して、現在の日付または時刻のデータを挿入します。(詳細については、[ページ 31](#) で「時計のプセットアップ」をご覧ください。)

日付または時間は、編集画面で選択したフォーマットで表示されます (mm/dd/yy または HH:MM など)。実際の日付または時間を表示するには、[印刷プレビュー] を使用します ([ページ 83](#) をご覧ください)。

ラベルおよびエリア

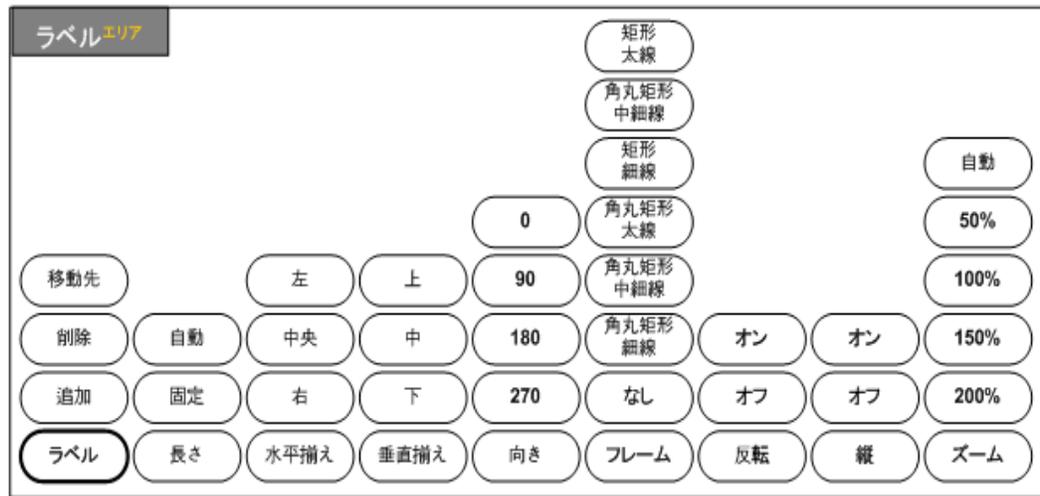


図 19・ラベルメニューオプション

現在のラベルの直後に新しいラベルを挿入することで、1つのラベルファイル内に多数のラベルを作成できます。

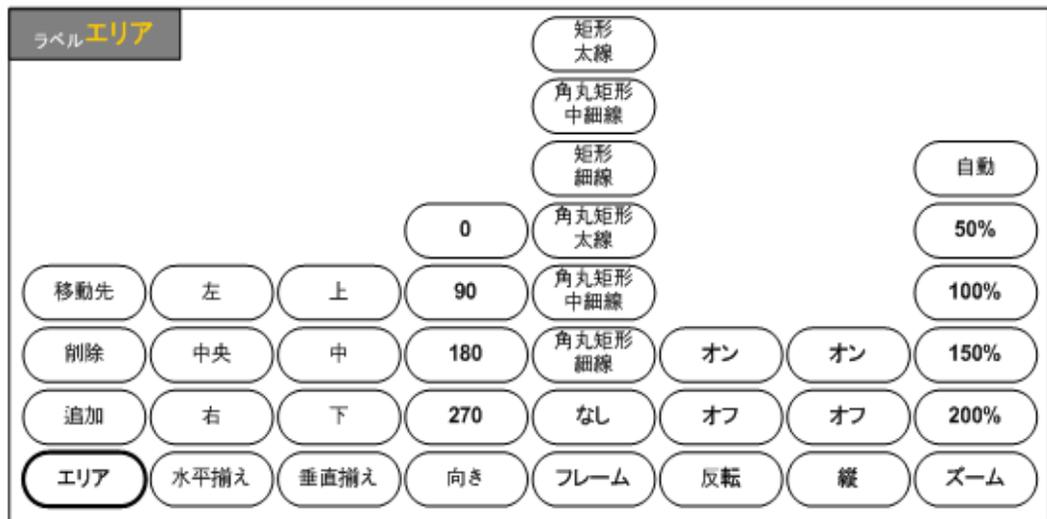


図 20・エリアメニューオプション

エリアを使用して、さまざまなフォーマット（ジャスティフィケーション、回転、フレームなど）を単一のラベルのさまざまな部分に適用します。エリアは自動長さモードに設定された連続メディアにのみ追加できます。ただし、エリアフォーマットは、予め定義されたエリアを持つダイカットラベルに適用できます。

注記

複数のエリアを持つラベルのエリアの固定長を設定することはできません。エリアのサイズは、入力されたデータの量とそのデータのフォントサイズに基づきます。

エリアの数とそれらのエリアのデータの最初の行で使用されたフォントサイズは、そのファイルに新しいラベルが追加されると、そのラベルで繰り返されます。

現在のエリアのみ、編集画面に表示されます。[印刷プレビュー]（[ページ 83](#)をご覧ください）を使用して、そのエリアすべてを含むラベルを表示します。

ラベルまたはエリアの追加

注記

ラベルは、シリアル化を含んでいるファイルに追加できます。

ラベルファイルにラベルを追加する手順：

1. [ラベル]  を押します。

または、単一のラベルにエリアを追加するには次の手順に従います。

[エリア]  +  を押します。

2. **追加**を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

新しいラベルは、現在のラベルの直後に挿入され、その番号がステータスバーの左上に反映されます。追加された各ラベルは、同じアプリケーション、ラベルタイプ、およびフォーマットになります。

新しいエリアが既存のエリアの最後に追加され、ステータスバーの右上に反映されます。以前のエリアの最初の行で使用されたフォントサイズは新しいエリアに持ち越されます。

ショートカット

キーストロークを使用してラベルを追加する手順：

1. [ラベルの追加]  +  を押します。

キーストロークを使用してエリアを追加する手順：

1. [エリアの追加]  +  +  を押します。

ラベルの長さ

自動長さは連続メディアの場合デフォルトです。自動長さでは、ラベルは、最大 40 インチの入力したデータを収容するために必要な長さになります。ただし、ラベルに固定長を設定することができます。ファイルの各ラベルに異なる長さを設定できます。

ラベルの長さの変更手順：

1.  を押します。
2. **長さ > 固定**をの順に選択します。
3. 表示されたテキスト入力ボックスに、ラベルの希望の長さを入力します。

注記

セットアップメニューで長さの測定単位が決定されます。(詳細については、[ページ 28](#)で「言語のセットアップ」をご覧ください。)

4. [OK]  または [エンター]  を押します。

ラベルまたはエリアに移動

別のラベルに移動する手順：

1. [ラベル]  を押します。

または、複数のラベルの別のエリアに移動するには次の手順に従います。

[エリア]  +  を押します。

2. **移動先**を選択してから、移動するラベルまたはエリアの数を入力します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ショートカット

ファイル内の次のラベルに移動する手順：

1. [次のラベル]  +  を押します。

ファイル内の前のラベルに移動する手順：

2. [前のラベル]  +  を押します。

次のエリアに移動する手順：

1. [次のエリア]  +  を押します。

前のエリアに移動する手順：

2. [前のエリア]  +  を押します。

ラベルまたはエリアの削除

ラベルまたはエリアを削除する手順：

1. 削除したいラベルまたはエリアに移動します。
2. [ラベル]  を押します。

または、エリアを削除するには以下の手順に従います。

[エリア]  +  を押します。

3. **削除** を選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。
5. [OK]  または [エンター]  を再度押して、削除を確定します。

[削除]により、ラベルまたはエリアが削除されます。

ジャスティフィケーション

ジャスティフィケーションは、ラベルの境界間またはエリア内のデータの整列のことを指します。ジャスティフィケーションには次の2つの種類があります。水平および垂直。水平ジャスティフィケーション(水平揃え)では、ラベルまたはエリアの左右の境界間でデータを整列し、垂直ジャスティフィケーション(垂直揃え)では、ラベルまたはエリアの上下の境界間でデータを整列します。ジャスティフィケーションは、エリアまたはラベルに適用されます。行ごとに適用することはできません。

ジャスティフィケーションの適用手順：

1. ジャスティフィケーションを適用するラベルまたはエリアに移動します。
2. ジャスティフィケーションをラベルに適用するには、[ラベル]  を押します。
 または
 ジャスティフィケーションをエリアに適用するには、[エリア]  +  を押します。
3. **水平揃え**または**垂直揃え**を選択します。
4. 希望する水平または垂直揃えを選択します。
5. [OK]  または [エンター]  を押します。

ラベルまたはエリアのデータのすべての行は、選択されたオプションに従って揃えられます。新しいラベルを追加すると、ジャスティフィケーションは、現在のジャスティフィケーション設定を維持しますが、再度変更することができます。さまざまなジャスティフィケーションが、複数のラベルファイルの個々のラベルまたは1つのラベルのさまざまなエリアに適用できます。

回転

回転によりラベルまたはエリアのデータが反時計周りに 90° ずつ回転します。回転は、ラベルまたはエリアのすべてのデータに影響します。

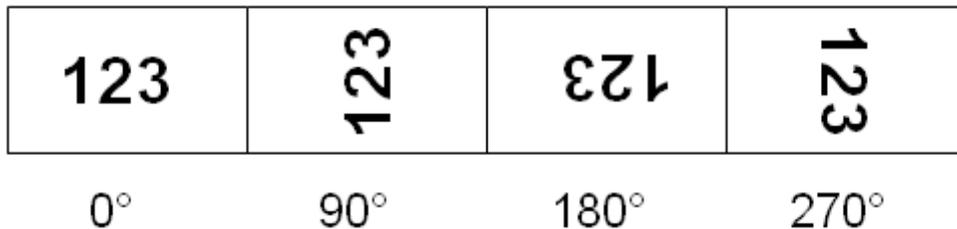


図 21・印刷ラベルの回転の角度

注記

回転がエリアに個々に適用される場合は、ラベル全体に回転を適用することはできません。

データは、行ごとに回転することはできません。新しいエリアまたはラベルを追加する際は、回転は以前のエリアまたはラベルと同様になります。

データを回転する手順：

1. 回転を適用するラベルまたはエリアに移動します。
2. ラベルに回転を設定するには、[ラベル]  を押します。

または

回転をエリアに適用するには、[エリア]  +  を押します。

3. **回転** > **回転角度**の順に選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

注記

自動フォントサイズを選択すると、回転されたデータは、自動サイズ調整され、ラベルの高さと幅を収容します。ただし、固定フォントサイズを使用すると、回転したデータはラベルに適合しない場合があります。この場合、回転したテキストが適合しないことを示すエラーメッセージが表示されます。回転機能がキャンセルされ、データは回転しません。

フレーム

フレーム (ボーダー) はエリアまたはラベルに追加できますが、テキストの行には追加できません。複数のラベルファイルの個々のラベルでさまざまなフレームまたはフレームなしを設定できます。また、エリアフレームを含むラベルにフレームを配置することもできます。

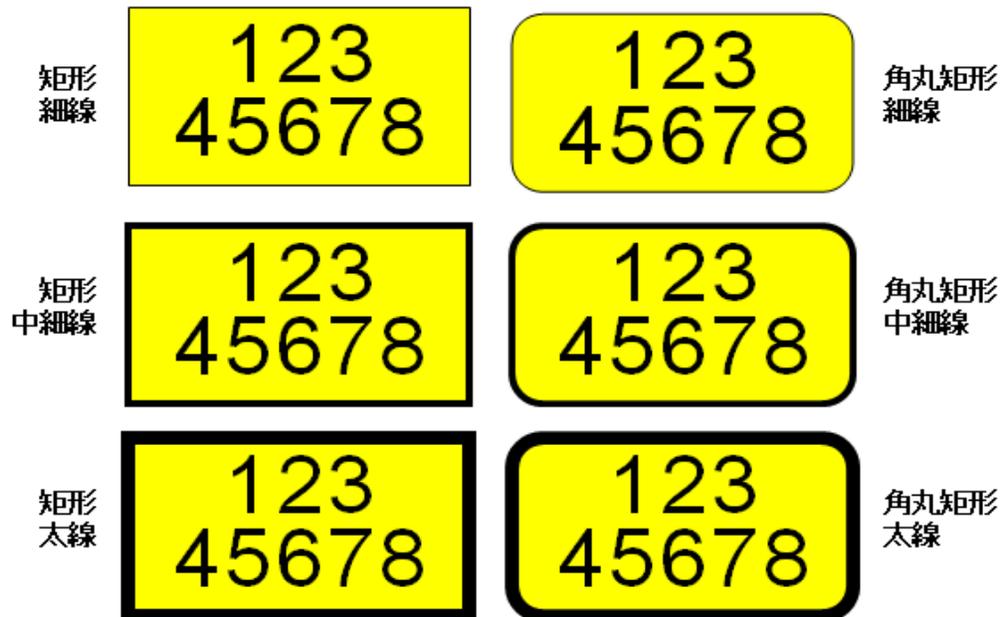


図 22・利用可能なフレームオプション

- ラベルにフレームを追加するには、[ラベル] を押します。
 または
 エリアにフレームを追加するには、[エリア] + を押します。
- フレーム > フレームタイプの順に選択します。
- [OK] または [エンター] を押します。

編集画面ではフレームは表示されません。[印刷プレビュー] (ページ 83 をご覧ください) を使用して、ラベルまたはエリアのフレームを表示します。

フレームの削除手順：

1. フレームを含むラベルまたはエリアに移動します。

2. [ラベル]  を押します。

または

[エリア]  +  を押します。

3. **フレーム > なし**の順に選択します。 .

4. [OK]  または [エンター]  を押します。

反転

反転機能は、カラーリボンと取り付けられたメディアに基づき、ラベルのデータの前景色および背景色を切り替えます。



図 23・テキストの反転

たとえば、黄色の背景の黒色の文字を反転すると、黒色の背景に黄色の文字になります。

反転フォーマットはエリアまたはラベルに適用できます。別のエリアまたはラベルを追加すると、機能ステータスが持ち越されます。反転は個々のテキストの行やバーコードに適用することはできません。

ラベルまたはエリアに反転フォーマットを適用する手順：

1. [ラベル]  を押します。

または
[エリア]  +  を押します。
2. **反転 >ON** の順に選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

システムにより端から端までのデータがフォーマットされ、前景色と背景色が切り替わります。

反転機能の解除手順：

1. ラベルまたはエリアか、反転表示されたエリアに移動します。
2. [ラベル]  を押します。
または
[エリア]  +  を押します。
3. **反転** > **OFF** の順に選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

縦書き

縦書きでは、各文字が先行する文字の下に列になります。

「WIRE」という単語は、縦書きでは、次のように表示されます。

W
I
R
E

縦書きは、エリアまたはラベルにのみ適用できます。行ごとに適用することはできません。

テキストを縦書きのフォーマットにする手順：

1. 縦書きで表示したいラベルまたはエリアに移動します。

2. [ラベル]  を押します。

または

- [エリア]  +  を押します。

3. **縦書き** > **ON** の順に選択します。

4. [OK]  または [エンター]  を押します。

単語がラベルまたはエリアで縦書きで表示されます。

複数のテキスト行が表示された場合、2行目以降のテキスト行は、最初のテキスト行の右に縦書きで表示されます。



複数行、縦書きが適用される前 (自動
サイズ調整済み)

複数行、縦書きが適用される後 (自動
サイズ調整済み)

図 24・複数行の垂直整列

テキスト行のバーコードが垂直に配置されるか、ラベルの高さが垂直に配置されたテキストを収容できない場合は、エラーメッセージが表示されます。そのときエディターは、垂直テキストオプションを適用せずに、元のフォーマットでテキストを表示します。

縦書きオプションを解除して、通常の水平フォーマットでテキストを配置する手順：

1. データを縦書きとして表示しているラベルまたはエリアに移動します。
2. [ラベル]  を押します。

または
[エリア]  +  を押します。
3. **縦書き >OFF** の順に選択します。
4. [OK]  または [エンター]  を押します。

予め定義されたフォーマットに従って、テキストが再調整されます。

ズーム

「ズームイン」してラベル/エリアをクローズアップ表示したり、「ズームアウト」して縮小サイズでより多くのラベル/エリアを表示することができます。表示を調整するには、利用できるパーセンテージに従ってズームインまたはズームアウトします。

ズームを調節する手順：

1. [ラベル]  を押します。

または

- [エリア]  +  を押します。

2. **ズーム** > **ズームのパーセンテージ**の順に選択します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ラベル/エリアが選択されたパーセンテージにズームします。

自動ズームにより、ラベル/エリアの最適な表示が可能になります。自動(デフォルト)ズームパーセンテージに戻る手順：

1. [ラベル]  を押します。

または

- [エリア]  +  を押します。

2. **ズーム** > **自動**の順に選択します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

バーコード

バーコードのデータは、その他のデータ (テキストまたは記号) と同じ行内に表示することができます。バーコードに個別のエリアを作る必要はありません。テキストと同じ行のバーコードデータは、その行にすでにあるテキストに上書きされず、その隣に配置されます。バーコードの高さは、バーコードセットアップ機能で決定されます。(詳細については、[ページ 31](#)で「バーコードのセットアップ」をご覧ください。)バーコードと同じ行のテキストは、バーコードのベースラインに揃います。

バーコードの設定

| フィールド | 用途 |
|------------|---|
| バーコード | BMP71 ラベルプリンタは、Code 128 および Code 39 バーコードをサポートしています。 |
| 比率 | 比率は 2:1 および 3:1 が利用できます。 |
| 高さ | バーコードのバーの高さは、最小値 0.1 インチ (2.54 mm) で変更できます。 |
| 幅 | バーコードの狭いバーの幅は、1、2、または 3 ドットです。 |
| ヒューマンリーダブル | ヒューマンリーダブルのテキストは、バーコードの上または下に配置するか、または、配置しないように選択することができます。 |
| チェックデジット | チェックデジットは、バーコードのエラー検出のために使用されます。チェックデジット機能は、オン/オフを切り替えることができます。 |

バーコードの追加

バーコードキーは、バーコードとテキスト間のトグルとして機能します。一度押すとオンになり、再度押すとオフになります。

バーコードを追加する手順：

1. バーコードを追加したい場所にカーソルを置きます。
2. [バーコード] **BARCODE** を押します。

バーコードは、セットアップ機能で決定したバーコードパラメータの後に、開始および停止文字を表示します。

3. バーコードデータを入力します。

データの入力中に、画面にバーコードが表示されます。また、データ入力ボックスが表示され、入力中にバーコードデータを表示および編集できます。この入力ボックス内のデータは印刷できません。バーコードが表す実際のデータを印刷したい場合は、セットアップバーコード機能の[ヒューマンリーダー]オプションをオンにします。



図 25・バーコードとテキスト行の組み合わせ

バーコードの入力を終了した際、バーコードと同じテキストの行にさらにデータを入力したい場合は次の手順に従います。

4. [バーコード]  を再度押します。

これにより、バーコードモードがオフになり、テキストモードに戻ります。

または

バーコードの入力を終了した際、バーコードの下に新しいテキストの行を開始したい場合は次の手順に従います。

5. [エンター]  を押します。

エンターを押して、カーソルを次の行に移動させると、自動的にバーコード機能がオフになります。

バーコードデータの編集

バーコードデータ編集の手順：

1. バーコードテキスト内にカーソルを配置します。

バーコードモードが自動的にオンになります。

2. バーコードテキストの編集

バーコードの最後の文字を過ぎると、バーコードモードは自動的にオフになります。

シリアル化

シリアル化(順序付け)により、一連の連続した番号または文字が印刷済みレベルに追加されます。シリアル機能により、個々のラベル上の定義済みシーケンス内の次の数字または文字が連続して配置されます。作成されたラベルの数は、入力したシーケンス値により定義され、ステータスバーに表示されます。印刷プレビュー機能により、印刷する前にシリアル化されたラベルを表示することができます。(詳細については、[ページ 83](#)で「印刷プレビュー」をご覧ください。)

シリアル化はラベル上の他のデータと組み合わせることができます。シリアル化を含むラベルに表示されたデータは、シリアルデータとともにすべてのラベルで繰り返されます。

シリアル化を有効にする方法

シリアル化は、0～9とA～Zの英数字で、ラベルごとに最大2つのシーケンスでシンプルまたはリンクしたシリアル化が可能です。

注記

バーコードにシリアル化したデータを組み込むことができます

シリアル化は、開始値、終了値、および増分から構成されます。シリアル化シーケンスの開始値は、数字、文字または数字と文字の組み合わせになります。終了値は、シーケンスの終了点です。

増分は、シーケンスの前の数に追加される値で、次のシーケンスの数を生成します。(増分値を0にすることはできません。)たとえば、開始値が1で終了値が25で増分が4の場合、1、5、9、13、17、21、25が生成されます。

シリアル化の例

シンプルなシリアル化では、シーケンスは、各ラベルについて全範囲の数または文字を1つの数字/文字(すなわち、0~9またはA~Z)ずつ続きます。

シンプルなシリアル化:

シーケンス番号 1

開始値: 1
終了値: 10
増分: 1
生成値: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10

シングルのシリアル化では文字と数字を組み合わせることができます。開始値の右端の文字が最大値(9, Z)の場合、次の左の文字は増分され、右の文字は最小値(0, A)に戻ります。

組み合わせ、シングルのシリアル化:

シーケンス番号 1

開始値: A1
終了値: D4
増分: 1
生成値: A1...A9, B0..B9, C0..C9, D0...D4

複数のシーケンスのシリアル化では、2番目の値のセットは、最初のセットに依存せず(リンク付きボックスにチェックなし)、お互いに独立して、2つのシーケンスが連続して増分します。

複数のシリアル化(2番目の値のセットは、最初の値のセットに依存しません):

| シーケンス番号 1 | シーケンス番号 2 |
|--|-----------|
| 開始値: 1 | 開始値: A |
| 終了値: 10 | 終了値: C |
| 増分: 1 | 増分: 1 |
| 生成値: 1A, 2B, 3C, 4A, 5B, 6C, 7A, 8B, 9C, 10A | |

複数のシーケンスが「リンクした」シリアル化（リンクボックスにチェックあり）では、2番目の値のセットは最初のセットに依存します。2番目のシーケンスは、最初のシーケンスが終了するまで、最初の値を保持し、その後、次の値に移動します。

複数のリンクしたシリアル化：

| シーケンス番号 1 | シーケンス番号 2 |
|--------------------------------|-----------|
| 開始値： 1 | 開始値： A |
| 終了値： 10 | 終了値： C |
| 増分： 1 | 増分： 1 |
| 生成値： 1A..10A, 1B..10B, 1C..10C | |

シーケンスの番号

単一の数字は、希望する場合表示できるゼロ（0）で、「パッド」されます。ゼロを表示するには、1バイトの数字の前にゼロを入力します。（例：01、02、03・・・）。0が入力されていない場合は、プレースホルダーとして機能する仮想の0になり、数字/文字のよりよい整列が可能になります。

| | |
|------|------|
| 001 | 1 |
| 002 | 2 |
| | |
| 010 | 10 |
| 011 | 11 |
| | |
| 111 | 111 |
| 112 | 112 |

0 で埋め込まれた状態
仮想 0 で埋め込まれた状態

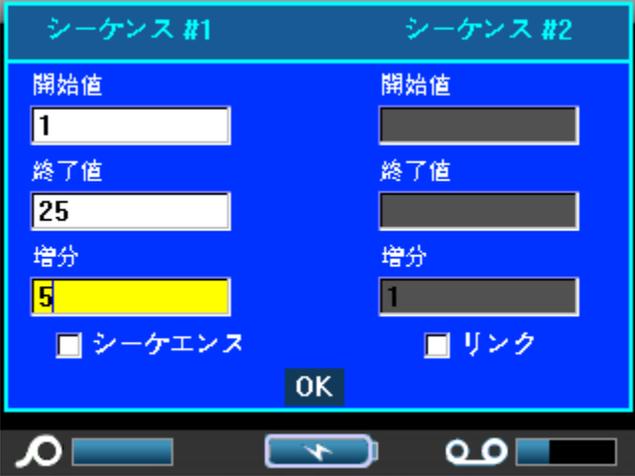
図 26・シーケンス内の表示されたゼロと仮想のゼロ

シリアル化の追加

ラベルにシリアル化を追加する手順：

1. シリアル化を表示したいラベルにカーソルを置きます。
2. [シリアル]  を押します。

ダイアログボックスが表示され、そこにシリアル化の開始値と終了値と増分値を入力できます。



シンプルなシリアル化の場合：

3. シーケンス番号 1 の **開始値** フィールドに即座に表示されたカーソルで、シーケンスの開始値を入力します。

開始値が終了値よりも大きい場合、シリーズは自動的に減少します。

4. [終了値] フィールドに、シーケンスの終了値を入力します。
5. [増分] フィールドに増分値を入力します。

デフォルトの増分値は 1 です。デフォルトの増分値を希望する場合は、この入力フィールドをスキップします。

6. [OK] ボタンに移動します。
7. [OK]  または [エンター]  を押します。

複数のシリアル化の場合：

8. 上記の 1 から 7 までの手順を実行します。
9. 編集画面で、ラベルの次のシーケンスの場所 (カーソル位置) に移動します。

注記

ラベルの同一のカーソル位置に表示する複合のシリアル化を作成する場合は、以下の手順 10 をスキップして、すぐに手順 11 に進みます。

10. [シリアル] を押します。

表示されたダイアログボックスに以前のシリアル化の値が表示されます。

11. [シーケンス 2 の追加] オプションボックスボタンに移動して、[OK] または [エンター] を押します。
12. シーケンス番号 2 の開始値フィールドで、そのシーケンスの開始値を入力します。
13. シーケンス番号 2 の終了値フィールドで、そのシーケンスの終了値を入力します。
14. シーケンス番号 2 の増分値フィールドで、そのシーケンスの増分値を入力します。

リンクしたシリアル化の場合：

注記

リンクしたシリアル化は、ラベルの同じ位置に表示する必要はありません。ラベル内の個別の場所に存在できます。

15. [リンク] オプションボックスに移動します。

16. [OK]  または [エンター]  を押します。

17. [OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

シーケンスで印刷されるラベルの総数がステータスバーに表示されます (## のラベル #)。

シーケンスの編集

シーケンスを決定した後、シリアル化の値を変更することができます。シーケンス値の編集手順：

1. [シリアル]  を押します。

現在の値がリストされた [シリアル] ダイアログボックスが表示されます。

2. 変更する値フィールドに移動して、新しい値を入力します。

3. [OK] ボタンにナビゲートして、[OK]  または [エンター]  を押します。

ファイル管理



図 27・ファイルメニューオプション

単一のラベルまたは多数のラベルはファイルとして保存でき、後日開いたり、再使用したりできます。ラベルファイル作成時のガイドラインは以下の通りです。

- 連続メディアまたはダイカットメディアを使用しているラベルは、同じラベルファイル内で結合することはできません。ラベルファイルのすべてのラベルは、同じラベル部分番号を使用する必要があります。
- シリアル化したラベルは、その他のシリアル化されていないラベルとファイル内で結合することができません。

保存

保存されたファイルは、電源をオフにしてもプリンタ内部に保持されます。保存されたファイルは、ラベルデータ、データ属性および整列パラメータを保持します。このファイルは、必要なときにいつでも再使用のために利用できます。

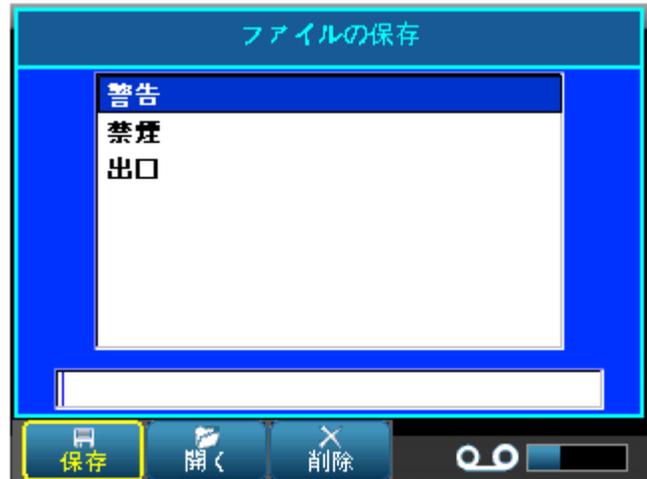
ファイルのネーミング基準

BMP71 プリンタでファイルを作成するには、そのファイルに名前を付ける必要があります。名前は、最大 20 文字の長さが可能で、文字、数字、およびスペースを含めることができます。

ファイルを作成するとき、以下のルールを忘れないでください。2つのファイルに同じ名前を付けることはできません。同じ名前を付けると、最近のファイルで同じ名前を持つ以前のファイルが上書きされます。名前が 1 文字違うと、別のファイルが作成され、以前のファイルが上書きされません。

ラベルをファイルとして保存する手順：

1. [ファイル]  を押します。
2. **保存**を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。
4. 表示された入力ボックスに、ファイルの名前を入力します。
5. [OK]  または [エンター]  を押します。



名前がすでに存在している場合は、その名前で以前のファイルを上書きしてもよいかを確認するメッセージが表示されます。

6. 上書きするには、[OK]  または [エンター]  を押します。
または
[クリア/エスケープ]  を押して、その画面のメッセージを削除して、ファイル名の入力ボックスに戻ります。別のファイル名を入力するには、上記の手順4および5を繰り返します。

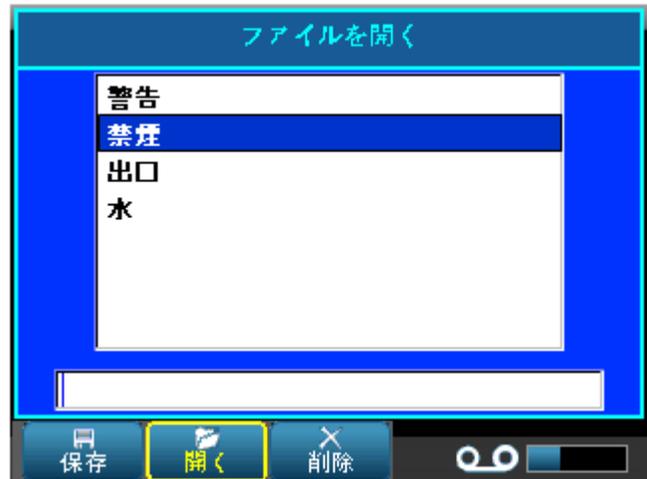
ファイルを保存すると、保存したファイルが表示されたまま、編集画面に戻ります。画面から保存したファイルを削除したい場合は、[クリア/エスケープ]]を押します。(詳細については、[ページ 40](#)で「クリア/エスケープ」をご覧ください。)

ファイルを開く

保存したファイルを開く（呼び出す）手順：

1. [ファイル]  を押します。
2. **開く**を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

以前保存したファイルのリストが表示されます。



4. ナビゲーションキーを使用して、開くファイルを選択します。
5. [OK]  または [エンター]  を押します。

一度に1つのファイルのみ画面に表示できます。保存したファイルを開くとき、編集画面に他のデータが含まれている場合、画面をクリアする前に、データを保存するよう指示されます。表示されたデータを保存することにした場合は、保存機能が呼び出され、開くよう依頼したファイルがエディターに表示される前に、そのデータにファイル名を付けることができます。

ファイルを開くとき、保存データが設置したメディアに適合しない場合は、エラーメッセージが表示されます。ファイルの保存時に正確なラベル部分番号を使用する必要がない場合でも、開いているファイルにデータを収容できる部分番号を使用する必要があります。

ファイルを削除する

ファイルを削除する前に、エディターを消去する必要はありません。ファイルはまだ画面にある他のデータといっしょに削除できます。

以前保存したファイルを削除する手順：

1. [ファイル]  を押します。
2. **削除**を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

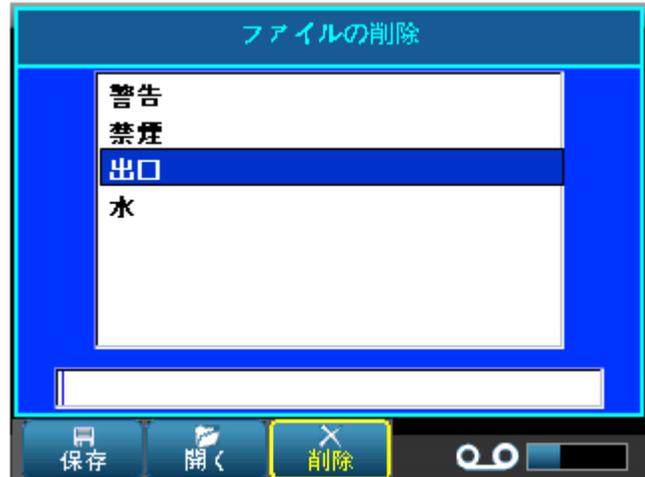
以前保存したファイルのリストが表示されます。

4. ナビゲーションキーを使用して、削除するファイルを選択します。
5. [OK]  または [エンター]  を押します。

削除確認メッセージが表示されます。

6. [OK]  を押して、削除を承認します。

[OK] を押すと、ファイルはシステムから削除され、使用できなくなります。



印刷

印刷機能では、現在のファイルを印刷します。

印刷手順：

1. [印刷]  を押します。

データは印刷され、印刷ジョブのステータスがステータスバーに表示されます (1/10 印刷中など)。

プリント後、ラベルをカットする手順：

2. カッターレバーを最大に引き上げます。

BMP71 プリンタからの印刷がバックグラウンドで実行されます。これは、ファイルの印刷中に新しいラベルを継続して編集または作成できることを意味します。

メディアまたはリボンが切れたり、故意にカバーを開いたりして、印刷ジョブが中断されると、システムは自動的に印刷ジョブを停止し、メッセージを表示します。メッセージが画面に表示されている間に、ディスプレイの指示に従って、印刷を再開します。

印刷プレビュー

BMP71 プリンタの印刷プレビュー機能により、印刷前にラベルファイルを表示することができます。

ラベルをプレビューする手順：

1. [印刷プレビュー]  を押します。

ラベルのコンテンツが表示されます。



印刷プレビューから直接印刷する手順：

1. [印刷]  を押します。

印刷プレビューを終了して、編集画面に戻る手順：

1. [クリア/エスケープ]  を押します。

編集画面に戻ります。

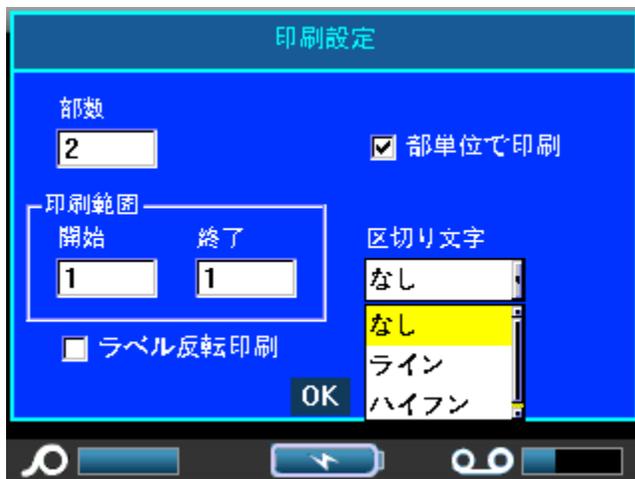
印刷プレビューでのスクロール

ラベルファイルが特に長い場合、プリントプレビューの1画面に完全に表示されない場合があります。プリントプレビュー画面には、さらに表示できるデータがあることを示す左/右または上/下のスクロールバーが表示されます。長いラベルまたは複数のラベルのプレビューをスクロールする手順：

1. 左/右または上/下のナビゲーションキーを押します。

詳細印刷

詳細印刷キーを押すと、以下のオプションを表示するメニューが表示されます。



詳細印刷により、印刷するコピー数を指定できます。デフォルトでは、照合印刷で、次のコピーが印刷される前に各ラベルセットは完全に印刷されます。

複数のコピーを印刷する手順：

1. [詳細印刷]  +  を押します。
2. カーソルをコピー数フィールドに置いて、希望のコピー数を入力します。

シリアル化の複数のコピーを取得するには、まずシーケンスが照合されるかされないかを決定します。

照合 – すべてのシーケンス番号が印刷され、その後シーケンス全体が再度印刷されます

シーケンス 1 ~ 5 の 3 つのコピーの照合
1,2,3,4,5; 1,2,3,4,5; 1,2,3,4,5 が生成

照合なし – シーケンスの最初の数がすべて印刷され、その後 2 番目の数がすべて印刷されます

照合されていないシーケンス 1 ~ 5 の 3 つのコピー
の印刷
生成値 : 1,1,1; 2,2,2; 3,3,3; 4,4,4; 5,5,5.

デフォルトは照合印刷です。コピーを照合したくない場合は以下の手順に従います。

3. [照合] オプションボックスに移動して、[OK]  または [エンター]  を押して、チェックマークを外します。

シリーズの単一のラベルまたはさまざまなラベルを印刷 (または再印刷) する際は、印刷範囲機能を使用します。

4. 印刷範囲から **開始** フィールドに移動して、印刷する最初のラベルの番号を入力します。
5. 印刷範囲から **終了** フィールドに移動して、印刷する最後のラベルの番号を入力します。

連続メディアのさまざまなラベル分割するには、セパレータを追加します。

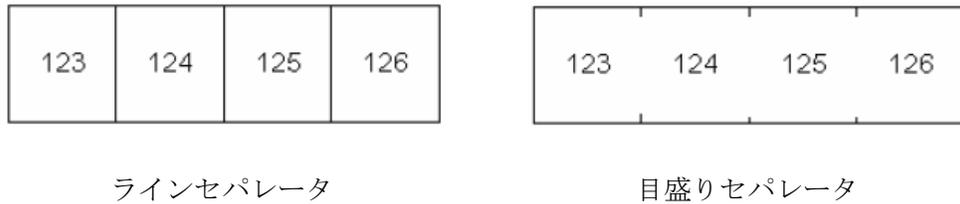


図 28・セパレータ

6. [セパレータ] フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
7. ドロップダウンリストから、[セパレータ] を選択して、[OK]  または [エンター]  を押します。

ミラー印刷では、ラベルのすべてのデータを反転して、ミラーイメージを提供します。ミラーリングは、印刷済みラベルにのみ表示されます。



図 29・ミラーイメージ

ミラー印刷は、ラベルベースで、ラベルのすべてのデータがミラーされます。個別のエリアでデータをミラーリングすることはできません。

ラベルコンテンツのミラーイメージを作る手順：

8. **ミラー印刷** オプションボックスに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
9. 希望のオプションを設定したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

アプリケーション



図 30・アプリケーションメニューオプション

一般モードには、最も一般的なラベルに使用される標準機能とフォーマットが含まれます。ただし、アプリケーションは、特定のラベルタイプのレイアウトをガイドおよび制御するテンプレートを提供します。

現在、BMP71 プリンタでは3つのカテゴリ（電気、データ通信、および安全）が利用できます。それぞれにさまざまなアプリケーションが含まれています。

アプリケーションへのアクセス

アプリケーションを使用する手順：

1. [アプリケーション]  を押します。

利用できるカテゴリを示すメニューが表示されます。セットアップ機能に有効になっているカテゴリのみが表示されます。（詳細については、[ページ 32](#)で「アプリケーションのセットアップ」をご覧ください。）

2. 希望のカテゴリとアプリケーションを選びます。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログボックスが表示され、特定のアプリケーションを自動的にフォーマットするための情報を収集します。

4. ダイアログボックスに必要な情報を入力します。

5. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

アプリケーションのテンプレートが起動します。使用中の特定のアプリケーションの名前がバッテリーゲージの上のステータスバーに表示されます。

アプリケーションの編集

アプリケーションの編集時には複数のオプションが利用できます。アクセスすると表示されるダイアログボックスからすべての情報とフォーマット設定を受け取るアプリケーションもあります。その他のアプリケーションでは、画面上で直接情報を編集できます。アプリケーションの設定を編集する手順：

1. [クリア/エスケープ]  を押します。

使用しているアプリケーションにより、[クリア/エスケープ] を押しているときに以下のオプションが表示されます。

ラベルデータのクリア

ラベルのコンテンツをクリアして、アプリケーションのすべてフォーマット設定を残すには、[クリア/エスケープ] を押した後に以下を実行します。

1. **ラベルデータのクリア** を選択します。

2. [OK]  または [エンター]  を押します。

ラベルデフォルトの使用

すべてのラベルデータをクリアして、アプリケーションで定義した最初のデフォルトに戻るには、[クリア/エスケープ] を押した後に以下を実行します。

1. **ラベルデフォルトの使用** を選択します。

2. [OK]  または [エンター]  を押します。

アプリケーションの終了

ラベルをクリアして、アプリケーションを終了するには、[クリア/エスケープ]を押した後に以下を実行します。

1. **アプリケーションの終了**を選択します。

編集画面のデータが保存されていない場合は、データを保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。

2. [クリア/エスケープ]  を押して、メッセージを削除し、データをクリアします。

または、以下の手順によりデータを保存します。

3. [OK]  または [エンター]  を押して、メッセージをクリアして、[ファイルを保存] ダイアログボックスに戻ります。

4. そのファイルの名前を入力して、[OK]  または [エンター]  を押します。

以前のデータが保存されたら、アプリケーションを終了します。

アプリケーションの再起動

ダイアログボックスのさまざまなオプションを使用して、同じアプリケーションの新しいファイルを起動するには、[クリア/エスケープ]を押した後に以下を実行します。

1. **アプリケーションの再起動**を選択します。
2. 以前のデータを保存するかどうかを決定します。

データの保存メッセージをオフにすると、ダイアログボックスに戻り、そこでオプションを再入力できます。

3. そのアプリケーションのための新しいフォーマットオプションを入力します。

4. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

アプリケーションの編集

アプリケーションを編集するには (編集がダイアログボックスで行われる必要があるアプリケーションの場合)、[クリア/エスケープ]を押した後に以下を実行します。

1. **アプリケーションの編集**を選択します。

以前のすべての値が維持された状態で、最後に使用したダイアログボックスに戻ります。

2. ダイアログボックスで希望の変更を行います。

3. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

アプリケーションにラベルおよびエリアを追加

以下の表は、ラベルまたはエリアを追加できるアプリケーションを示しています。

| アプリケーション カテゴリ | アプリケーション 名前 | ラベル 追加 | エリア 追加 | |
|------------------|----------------|-------------------|-------------------------------|----|
| 電気 | ワイヤーマーカー | 可 (最初のものと同じ長さ) | 不可 | |
| | ターミナルブロック | 不可 | 不可 | |
| | フラッグ | 可 (最初のものと同じレイアウト) | 不可 | |
| | データ通信 | フラッグ | 可 (最初のものと同じレイアウト) | 不可 |
| | | BIX ブロック | 可 (ラベルがシーケンスの場合のみ) ストリップ全体が追加 | 不可 |
| | | 110 ブロック | 可 (ラベルがシーケンスの場合のみ) ストリップ全体が追加 | 不可 |
| | | 66 ブロック | 不可 | 不可 |
| | | ターミナルブロック | 不可 | 不可 |
| | | パッチパネル | 可 | 不可 |
| | | ケーブルマーカー | 可 | 不可 |
| 安全 (北米) | ロール型パイプマーカー | 不可 | 不可 | |
| | 矢印テープ | 不可 | 不可 | |
| | 標準パイプマーカー | 不可 | 不可 | |
| | 通常のテンプレート | 不可 | 不可 | |
| | 安全テンプレート | 不可 | 不可 | |
| 安全 (EU) | ロール型パイプマーカー | 不可 | 不可 | |
| | 矢印テープ | 不可 | 不可 | |
| | 標準パイプマーカー | 不可 | 不可 | |
| | 通常のテンプレート | 可 | 不可 | |

ワイヤーマーカ、ケーブルマーカ

ワイヤーマーカとケーブルマーカのアプリケーションは、ラベルの長さの下に入力されたテキストを繰り返すためのものです。データは、ラベルで利用可能なテキスト行の数を考慮し、可能なだけ何度も繰り返されます。



図 31・ワイヤーマーカまたはケーブルマーカラベルで繰り返されたデータ

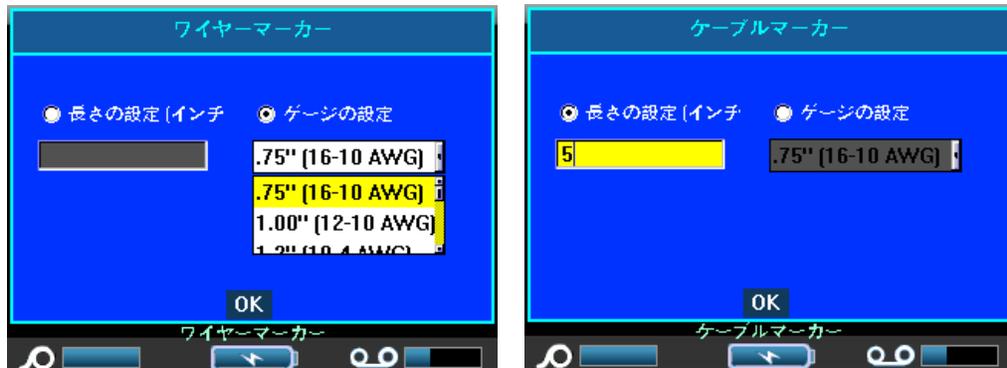
ダイカット、セルフラミネート、または連続メディアは、ワイヤーマーカまたはケーブルマーカラベルに使用できます。

ワイヤーマーカまたはケーブルマーカラベルアプリケーションを使用する手順：

1. [アプリケーション]  を押します。
2. **電気** > **ワイヤーマーカ**の順に選択します。

または
データ通信 > **ケーブルマーカ**の順に選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

連続メディアを使用する場合、ダイアログボックスが表示されます。(ダイアログボックスのナビゲーションのレビューは、[ページ 24](#)をご覧ください。)[長さ比率の設定] ボタンが選択されます。



ワイヤーマーカー

ケーブルマーカー

- [長さの設定] または [ゲージの設定] ラジオボタンを選択してから、エントリーボックスのラベルの長さを入力するか、ドロップダウンリストからゲージを選択します。
- 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

ワイヤーマーカーまたはケーブルマーカーテンプレートが起動し、ラベルの画像が表示されます。データを入力する際、データはラベルの下に繰り返されます。フォントサイズは自動的に設定され、希望に応じて変更可能です。

[エンター] を押して新しいテキストの行を開始した場合、繰り返されたデータの各行の下にスペースが空き、テキストを入力すると、次のテキストの行が繰り返されます。



図 32 • 複数行のあるワイヤーマーカーラベル

ターミナルブロック、66 ブロック

ターミナルブロックと 66 ブロックのアプリケーションは、連続メディアと併用するためのものです。ターミナルブロックか 66 ブロックが選択されたとき、連続メディアがインストールされた場合は、メディアが適合しないことを示すメッセージが表示されます。

ターミナルブロックまたは 66 ブロックのラベルタイプを使用する手順：

1. [アプリケーション]  を押します。
2. **電気 > ターミナルブロック**の順に選択します。

または
データ通信 > ターミナルブロックの順に選択します。

または
データ通信 > 66 ブロックの順に選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

追加の情報を求めるダイアログボックスが表示されます。(ダイアログボックスのナビゲーションのレビューは、[ページ 24](#)をご覧ください。)



4. **ターミナル反復**フィールドに、各ターミナル間のギャップのサイズが表示されます (0.2 インチが最小値)。
5. **ターミナル数**フィールドに、ラベルの対象のブロックのターミナル数を入力します。

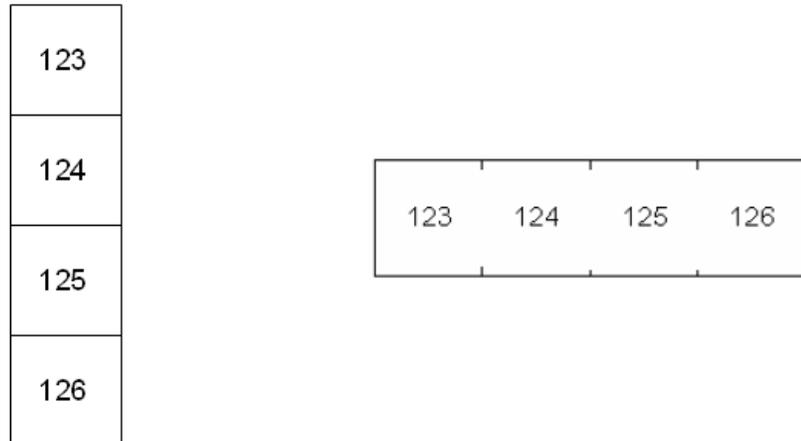
ターミナルブロックのラベルタイプにシリアル化を使用する場合は、ターミナル数を入力する必要はありません。シリアル化の値により、作成するラベルの数が決定されます。

ターミナルブロックラベルのシリアル化の手順：

6. [シリアル化] オプションボックスに移動して、[OK]  または [エンター]

 を押して、オプションを選択します。

7. **セパレータ**フィールド内のドロップダウンリストから使用するセパレータを選択します。



ラインセパレータ、垂直オリエンテーション 目盛りセパレータ、水平オリエンテーション

図 33・セパレータとオリエンテーション

8. **オリエンテーション**フィールド内のドロップダウンリストから希望のレイアウトを選択します。

9. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

[シリアル化] オプションボックスにチェックを入れた場合は、シリアルダイアログボックスが表示されます。

10. シリアル化を完了します。(詳細については、[ページ 76](#)で「シリアル化の追加」をご覧ください。)

ターミナルブロックの数はラベルとして作成され、各ラベルにシリアル化の文字が表示されます。

シリアル化が使用されていない場合、編集画面で、[代替 + 上 / 下] ナビゲーションキーを使用してさまざまなラベルへ移動し、各ラベルに一意のデータを入力します。

印刷プレビューを使用して、印刷の前にラベルを表示します。

フラッグ

フラッグラベルは、両端を結合してフラッグを形成し、ワイヤーまたはケーブルを包みます。フラッグのアプリケーションは、連続メディアまたは特定の複数エリアのダイカットラベルと併用するためのものです。

フラッグラベルタイプの使用手順：

1. [アプリケーション]  を押します。

2. **電気** > **フラッグ**の順に選択します。

または

データ通信 > **フラッグ**の順に選択します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログボックスに、ラジオボタンの付いた、さまざまなフラッグのレイアウトが表示されます。



レイアウトを選択する手順：

4. 希望するレイアウトのラジオボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
5. 連続メディアがインストールされた場合、**フラッグの長さ**フィールドに移動し、フラッグの長さ (テキストを含む部分) を入力します。

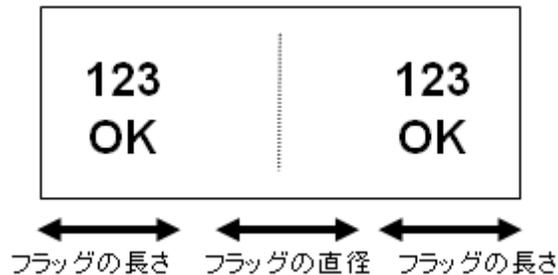


図 34・フラッグの長さ と 直径

6. **ケーブルの直径**フィールドに移動して、フラッグが適用されるワイヤー / ケーブルの直径を入力します。

ケーブルの直径の範囲は、0.25 ~ 8 インチです。ワイヤーまたはケーブルの直径を入力することにより、システムは自動的にラベルの追加の長さを計算して、フラッグ用の残された追加のラベル材料でワイヤー / ケーブルを完全に包みます。

7. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

選択したフラッグデザインに基づき、テンプレートのデザインに回転が埋め込まれます。ジャスティフィケーションは、中央、中間がデフォルトで、自動サイズが自動的にオンになります。

選択したデザインが 1 つのテキスト要素のみを示す場合、プリンタは自動的にその他のエリアに入力したテキストを複製し、予め設定したレイアウトに従って回転します。

1 テキストデザインの場合、ステータスバーは、2 つのエリアを示しますが、2 番目のエリアには移動できません。印刷プレビューを使用して、両エリアを表示します。

2 テキスト要素のデザインでは、2 つの個別のエリアにテキストを入力します。[代替 + 左 / 右] ナビゲーションキーを使用して、別のエリアに移動します。ステータスバーは自分の入っているエリアを示します。

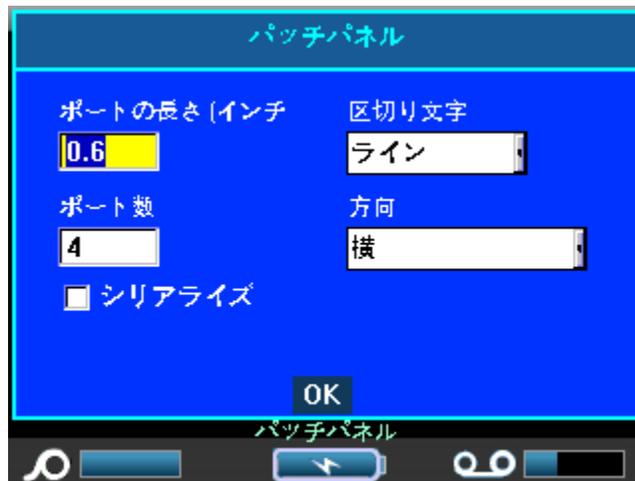
パッチパネル

連続メディアは、パッチパネルアプリケーションに推奨されるメディアです。ダイカットメディアが設置された場合、メディアの不適合を示すエラーメッセージが表示され、パッチパネルの選択がキャンセルされます。

パッチパネルアプリケーションを使用する手順：

1. [アプリケーション]  を押します。
2. **データ通信 > パッチパネル** を選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログボックスが表示されます。(ダイアログボックスのナビゲーションのレビューは、[ページ 24](#) をご覧ください。)



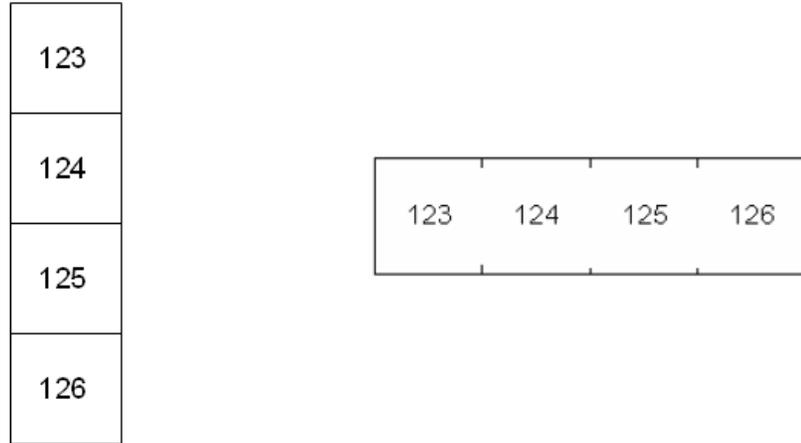
4. **ポート長**フィールドにポートの長さを入力します。(デフォルトの長さは0.6インチになります。)
5. **ポート数**フィールドに、ラベルを作成したいポートの数を入力します。

パッチパネルラベルタイプにシリアル化を使用する場合は、ポート数を入力する必要はありません。シリアル化の値により、作成するラベルの数が決定されます。

パッチパネルラベルのシリアル化の手順：

6. [シリアル化] オプションボックスに移動して、[OK]  または [エンター]  を押して、オプションを選択します。

7. **セパレータ**フィールド内のドロップダウンリストから使用するセパレータを選択します。



ラインセパレータ、垂直オリエンテーション 目盛りセパレータ、水平オリエンテーション

図 35・セパレータとオリエンテーション

8. **オリエンテーション**フィールド内のドロップダウンリストから使用するオリエンテーションを選択します。
9. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

[シリアル化] オプションボックスにチェックを入れた場合は、シリアルダイアログボックスが表示されます。

10. シリアル化を完了します。(詳細については、[ページ 76](#)で「シリアル化の追加」をご覧ください。)

パッチパネルブロックの数はラベルとして作成され、各ラベルにシリアル化の文字が表示されます。

シリアル化が使用されていない場合、編集画面で、[代替 + 上 / 下] ナビゲーションキーを使用してさまざまなラベルへ移動し、各ラベルに一意のデータを入力します。

印刷プレビューを使用して、印刷の前にラベルを表示します。

110 ブロック、Bix ブロックラベルタイプ

110- ブロック、Bix ブロックラベルタイプは、以下の専用ラベル部分のみ使用します。

- 110 ブロック : M71C-475-412 または M71C-412-422
- BIX ブロック M71C-625-412 または M71C-625-422

110 ブロックラベルタイプは、ユーザーの選択したペアの設定に基づいており、ラベルの長さは選択したペアの種類により決定されます。ラベルの高さは、専用の 110 ブロック部分の高さ (0.475 インチ) を使用します。110 ブロックラベルの長さは 7.5 インチで、ストリップの全長は 7.9 インチです。エリアの番号とフォーマットは、選択したペア設定とシリアル化に基づいています。

Bix ブロックのテンプレート情報は、110 ブロックと類似しており、ストリップの高さおよび長さにバリエーションがあります。ラベルの高さは、専用の Bix ブロック部分の高さ (0.625 インチ) を使用します。Bix ブロックラベルの長さは 6.2 インチで、ストリップの全長は 6.6 インチです。

110 または Bix ブロックアプリケーションを使用する手順 :

1. [アプリケーション]  を押します。

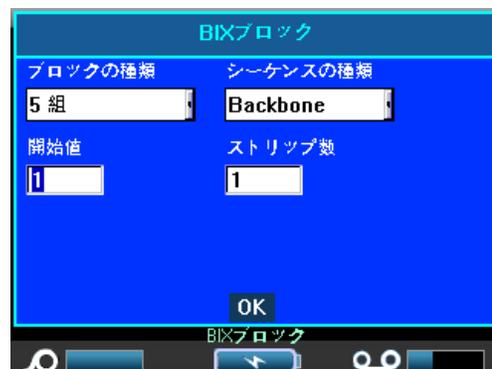
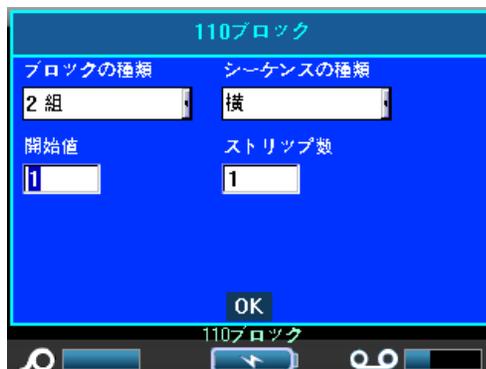
2. **データ通信 > 110 ブロック** を選択します。

または

データ通信 > BIX ブロック を選択します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

追加の情報を求めるダイアログボックスが表示されます。(ダイアログボックスのナビゲーションのレビューは、[ページ 24](#) をご覧ください。)



110 ブロックおよび Bix ブロックアプリケーションでは、作成されるエリアの数は選択したペア設定に基づいています。垂直および水平セパレータの線が自動的に追加されます。

以下の例は、選択したブロックタイプ (2 ペア、3 ペア、4 ペア、5 ペアまたはブランク) に基づいたエリアを表示しています。「ブランク」ストリップは、ストリップの印刷可能な長さ全体をカバーする 2 つのエリアとしてフォーマットされます。

2 ペア

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |

ブランク

| |
|----------------------------|
| エリア 1 に入力されたテキストはここに印刷されます |
| エリア 2 に入力されたテキストはここに印刷されます |

図 36・サンプルのペア設定

4. **ブロックタイプ**フィールド内のドロップダウンリストから使用するペア設定を選択します。

シーケンスタイプは、データのシリアル化の方法、およびデータのシリアル化を行うかを決定するために使用します。[なし]が選択されていると、エリアはブランクになり、ストリップの各エリアに個別にデータを入力できます。水平増分値は開始値に基づき、エリアごとに 1 です。

バックボーンシリアル化では、各ストリップの左端のエリアが 2 つの数字とともに印刷されます。最初の数字は左揃えで、2 番目の数字は右揃えになります。その他のすべてのエリアは、1 つの右揃えの数字とともに印刷されます。

2 ペア - なし

| | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |

2 ペア - 水平

| | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |

2 ペア - バックボーン

| | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 4 | 6 | 8 | 10 | 12 | 14 | 16 | 18 | 20 | 22 | 24 |
| 25 | 26 | 28 | 30 | 32 | 34 | 36 | 38 | 40 | 42 | 44 | 46 | 48 |

図 37・サンプルのシーケンスタイプ

5. シーケンス タイプフィールド内のドロップダウンリストから使用するシーケンスタイプを選択します。
6. 開始値フィールド (シーケンスタイプフィールドに「なし」が選択されているとき以外) に、シーケンスの最初の番号を入力します。
7. ストリップ数フィールドに、選択したブロック設定で作成するストリップ (ラベル) の数を入力します。

注記

データをシリアル化する場合、追加のストリップにより、前のストリップの最後の番号からシリアル化が継続されます。例：4 ペアの設定の 2 つのストリップを要求した場合、最初のストリップには 1 ~ 12 の値が含まれ、2 番目のストリップには 13 ~ 24 の数字が含まれます。

8. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

安全テンプレート

安全テンプレートは、予め印刷されたダイカットまたは連続レベルと併用するためのものです。長さ高さの比率が 2:1 のその他のダイカットラベルも使用できます。連続ラベルは、高さの 2 倍の長さがあります。

予め印刷されたダイカットメディアが使用されている場合は、2 つのテンプレートのみが利用でき、そのテンプレートではヘッダー情報の入力を求められません。テンプレートは、メディアの幅により自動的にエリアの幅を調整します。

その他のメディアが使用された場合、全部で 6 つの利用可能なテンプレートから選択できます。テンプレートにヘッダー情報が含まれている場合、ヘッダーを選択するよう求められます。

安全ラベルタイプの使用手順：

1. [アプリケーション]  を押します。
2. 安全 (北米) > 安全テンプレートの順に選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログに選択可能なテンプレートが表示されます。



4. 希望のテンプレートに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
5. [グラフィックの設定] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

以下のダイアログボックスが表示されます。



選択したテンプレートにヘッダー情報が含まれている場合：

6. 左 / 右ナビゲーションキーを使用して、希望のヘッダーにアクセスしてから、
[OK]  または [エンター]  を押します

選択したテンプレートにグラフィックが含まれている場合：

7. [カテゴリ] フィールドにナビゲートして、[OK]  または [エンター]  を押します。
8. ドロップダウンリストから、希望の記号カテゴリを選択して、[OK]  または [エンター]  を押します。
9. [グラフィック #1] フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
10. 希望の記号に移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
11. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

[印刷プレビュー] を使用して、印刷の前に終了したラベルを表示します。

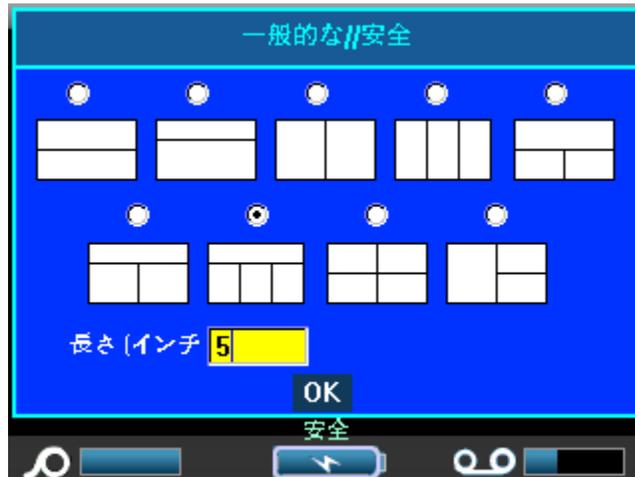
通常 of テンプレート

通常 of テンプレートを選択すると、作成したいラベルに使用するさまざまなテンプレートを概観するグリッドが表示されます。選択可能な9つのテンプレートが表示されます。通常 of テンプレートは、ダイカットまたは連続ラベルと併用するためのものです。

通常 of テンプレートを使用する手順：

1. [アプリケーション]  を押します。
2. 安全 (EU) > 通常 of テンプレート の順に選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログボックスに選択可能なテンプレートが表示されます。



4. テンプレートを選択するには、希望 of テンプレートに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
5. 連続レベルの場合、長さフィールドに移動して、ラベル of 希望 of 長さを入力します。
6. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

106 | 通常のテンプレート アプリケーションにラベルおよびエリアを追加

ラベルのアイコンが、現在のエリアがハイライトされた状態でステータスバーの右上隅に表示されます。



7. [代替+左/右]ナビゲーションキーを押し、別のエリアに移動して、データを入力します。

標準的な手順に従い、さまざまなエリアに記号を適用できます。(詳細については、[ページ 53](#)で「記号」をご覧ください。)

印刷プレビューを使用して、印刷の前に終了したラベルを表示します。

標準パイプマーカ

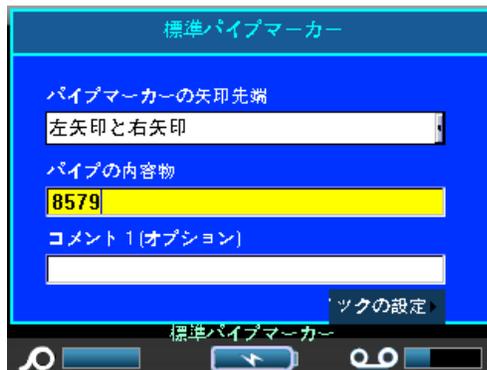
標準パイプマーカアプリケーションにより、特定の国の承認された標準に従って、パイプ、導管、およびダクトのコンテンツを正確にラベルすることができます。パイプマーカの片方または両方の端にフローの方向を示す方向矢印を含めることができます。これらの矢印はテンプレートの一部です。

標準パイプマーカアプリケーションは、連続メディアにのみ適合します。標準パイプマーカアプリケーションが選択されたとき、連続メディアが設置されていない場合は、メディアが適合しないことを示すメッセージが表示され、標準パイプマーカの選択がキャンセルされます。

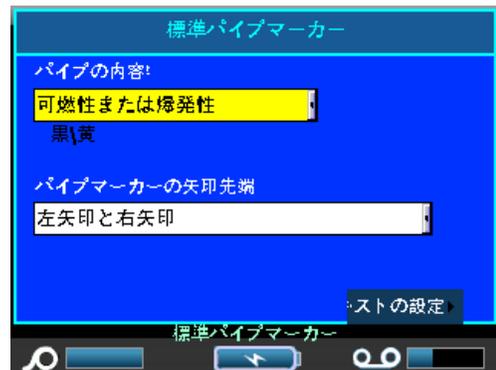
標準パイプマーカラベルタイプの使用手順：

1. [アプリケーション]  を押します。
2. 安全 (米国) > 標準パイプマーカの順に選択します。
または
安全 (EU) > 標準パイプマーカの順に選択します。
3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログボックスが表示されます。



安全 (北米) > 標準パイプマーカ



安全 (EU) > 標準パイプマーカ

EU 標準パイプマーカ―ダイアログでは、追加の情報を求められます。安全 (北米)> 標準パイプマーカ―を使用する場合、手順 5 に進みます。

4. **パイプコンテンツ**フィールド内のドロップダウンリストから、ラベルを貼るパイプ内に含まれる材料の特性を選択します。

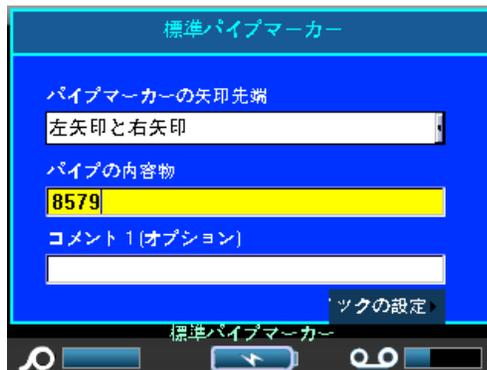
注記

パイプコンテンツで利用可能なコンテンツと関連する色の組み合わせは、セットアップ、アプリケーションで定義された国別のカラー標準に基づいています。(詳細については、[ページ 32](#)で「アプリケーションのセットアップ」をご覧ください。)

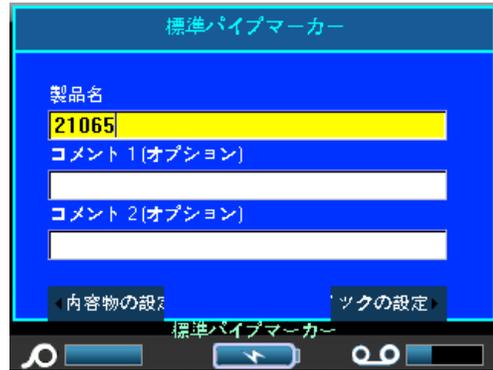
5. **パイプマーカ―矢印の末端**フィールドでドロップダウンリストから希望の矢印を選択します。

安全 (北米)> 標準パイプマーカ―を使用する場合、手順 7 に進みます。

6. [テキストの設定] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。



安全 (北米)> 標準パイプマーカ―



安全 (EU)> 標準パイプマーカ―

7. **製品名**フィールドに、パイプまたは導管のコンテンツを入力します。(例：水、ガス、蒸気など)
8. **コメント 1 (オプション)** フィールドにラベルに表示する追加のテキストを入力します。フィールド名通り、このフィールドはオプションです。
9. [グラフィックの設定] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。



10. **グラフィックの番号**フィールド内のドロップダウンリストからラベルに表示するグラフィックの数を選択します。ラベルごとに最大4つのグラフィックを追加できます。「0」を選択した場合、手順16に進みます。

[カテゴリ]フィールドに[セットアップ]>[アプリケーション]で決定されたデフォルトの記号カテゴリが表示されます。(詳細については、[ページ 32](#)で「アプリケーションのセットアップ」をご覧ください。)

カテゴリを変更したい場合は以下の手順を実行します。

11. **カテゴリ**フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
12. ドロップダウンリストから、希望の記号カテゴリを選択して、[OK]  または [エンター]  を押します。
13. **グラフィック #1** フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押してフィールドに入力します。
14. 希望の記号に移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

ナビゲーションの後にグラフィック番号が続き、選択したグラフィックの下に表示されます。

15. 複数のグラフィックが割り当てられた場合、それぞれの [グラフィック番号] フィールド (グラフィック番号2などに移動) で上記の手順13と14を繰り返します。
16. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

110 | 標準パイプマーカー アプリケーションにラベルおよびエリアを追加

画面の左下のボタン(タイプの設定、コンテンツの設定など)を選択することにより、いつでも前のダイアログボックスに戻ることができます。

ラベルは画面のプレビューモードで表示されます。ナビゲーションキーを使用して、ラベル全体のコンテンツを表示します。



図 38・標準パイプマーカーの例

矢印タイプ

矢印タイプアプリケーションは、連続メディアのみ使用します。矢印タイプアプリケーションには、単一グラフィック (または矢印)、ラベルの 90° 回転、ラベルの長さの繰り返しが含まれます。

矢印タイプアプリケーションを使用する手順：

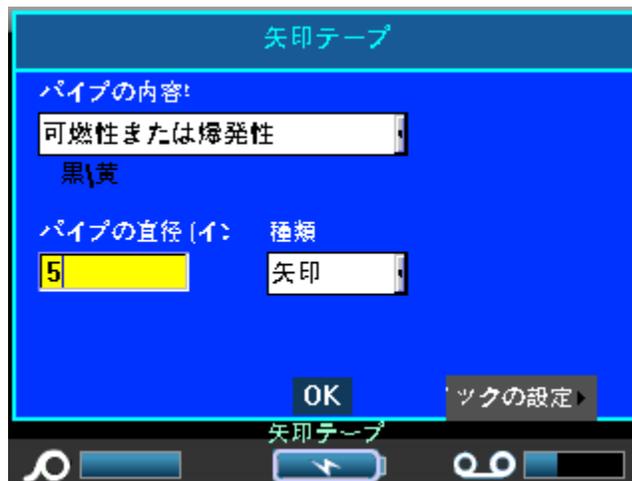
1. [アプリケーション]  を押します。
2. **安全 (北米)** > **矢印タイプ** の順に選択します。

または

2. **安全 (EU)** > **矢印タイプ** の順に選択します。

3. [OK]  または [エンター]  を押します。

ダイアログボックスが表示されます。(米国または EU のダイアログボックスが出来ます。)



4. **パイプコンテンツ**フィールド内のドロップダウンリストから、ラベルするパイプ内に含まれる材料の特性を選択します。
5. **パイプの直径**フィールドに、ラベルを貼るパイプの直径を入力します。

[セットアップ] > [言語] 機能で選択した測定単位により、インチまたはミリメートルでパイプの直径を入力します。(詳細については、[ページ 28](#)で「言語のセットアップ」をご覧ください。)

6. タイプフィールド内のドロップダウンリストからラベルに貼るグラフィックのタイプ(矢印または記号)を選択します。

矢印を選択した場合、手順 14 に進みます。

7. 記号を選択した場合は、[グラフィックの設定] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。



安全 (北米) > 矢印タイプ - 画面 2



安全 (EU) > 矢印タイプ - 画面 2

安全 (北米) > 矢印タイプを使用する場合、手順 9 に進みます。

8. グラフィックの番号フィールド内で、[OK]  または [エンター]  を入力し、ドロップダウンリストにアクセスして、表示するグラフィックの数(最大 4 つ)を選択します。

[カテゴリ] フィールドに [セットアップ] > [アプリケーション] で決定されたデフォルトの記号カテゴリが表示されます。(詳細については、[ページ 32](#) で「アプリケーションのセットアップ」をご覧ください。)

カテゴリを変更したい場合は以下の手順を実行します。

9. [カテゴリ] フィールドにナビゲートして、[OK]  または [エンター]  を押します。
 10. ドロップダウンリストから、希望の記号カテゴリを選択して、[OK]  または [エンター]  を押します。
 11. [グラフィック #1] フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
 12. 希望の記号に移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
- ナビゲーションの後にグラフィック番号が続き、選択したグラフィックの下に表示されます。
13. 複数のグラフィックが割り当てられた場合は、上記の手順 11 と 12 を繰り返します。
 14. [OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

ロール型パイプマーカ―

ロール型パイプマーカ―では連続メディアのみを使用します。ロール型パイプマーカ―には、1～2行のテキストが含まれ、パイプマーカ―の長さを繰り返し、90°と270°の回転を交互に行います。最大4つのグラフィックを追加し、予め決定された場所に配置できます。グラフィックは繰り返しされ、パイプマーカ―の長さに沿って回転されます。テキストも同様です。



図 39・ロール型パイプマーカ―の例

ロール型パイプマーカ―ラベルタイプの使用手順：

1. [アプリケーション] を押します。
2. **安全 (EU)> ロール型パイプマーカ―**の順に選択します。
または
安全 (EU)> ロール型パイプマーカ―の順に選択します。
3. [OK] または [エンター] を押します。

ダイアログボックスが表示されます。

安全 (北米) > ロール型パイプマーカ―

安全 (EU) > ロール型パイプマーカ―

安全 (北米) > ロール型パイプマーカ―を使用する場合、手順 5 に進みます。

4. **パイプコンテンツ**フィールド内のドロップダウンリストから、ラベルを貼るパイプ内に含まれる材料の特性を選択します。
5. **パイプ直径**フィールドに、ラベルを配置するパイプの直径 (測定単位によりインチまたはミリメートル) を入力します。

注記

パイプの直径を入力するとき、アプリケーションは、重複部分として 15% を追加して、パイプの周囲を包むために必要なテープの長さを計算します。この計算された長さは、ステータスバーのラベルサイズインジケータに表示されます。[パイプ直径] フィールドに入力可能な最大値は、11 インチ (279.4 mm) です。

6. **製品名**フィールドに、パイプまたは導管のコンテンツを入力します。(例：水、ガス、蒸気など)
7. **コメント 1 (オプション)** フィールドにラベルに表示する追加のテキストを入力します。フィールド名通り、このフィールドはオプションです。
8. [グラフィックの設定] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。



安全 (北米) > ロール型パイプマーカー

安全 (EU) > ロール型パイプマーカー

9. **グラフィックの番号**フィールド内のドロップダウンリストからラベルに表示するグラフィックの数を選択します。ラベルごとに最大4つのグラフィックを追加できます。「0」を選択した場合、手順16に進みます。

[カテゴリ]フィールドに[セットアップ]>[アプリケーション]で決定されたデフォルトの記号カテゴリが表示されます。(詳細については、[ページ 32](#)で「アプリケーションのセットアップ」をご覧ください。)

カテゴリを変更したい場合は以下の手順を実行します。

10. **カテゴリ**フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。
11. ドロップダウンリストから、希望の記号カテゴリを選択して、[OK]  または [エンター]  を押します。
12. **グラフィック #1** フィールドに移動して、[OK]  または [エンター]  を押してフィールドに入力します。
13. 希望の記号に移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

ナビゲーションの後にグラフィック番号が続き、選択したグラフィックの下に表示されます。

14. 複数のグラフィックが割り当てられた場合、それぞれの [グラフィック番号] フィールド (グラフィック番号2などに移動) で上記の手順12と13を繰り返します。
15. 終了したら、[OK] ボタンに移動して、[OK]  または [エンター]  を押します。

付録 A

すべての有効なアプリケーションの記号は、使用中のアプリケーション/ラベルタイプにかかわらず、ラベルで使用可能です(一般モードを含みます)。

注記

特定のアプリケーションのラベルタイプテンプレートにより、ユーザーはアプリケーション/ラベルタイプに適用する記号を選択することができます。

記号グリッド

| 矢印 | | | | データ通信 | | | |
|----|--|--|--|-------|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 電気 | | | | 出口 | | | |
|----|--|--|--|---|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | <p style="text-align: center;">火災</p> | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 応急措置 | | | | 義務 | | | |
|-------------|--|--|--|----|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| HSID | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| その他 | | | | 梱包 | | | |
|-----|--|--|--|-----|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | PPE | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 禁止 | | | | 一般情報 | | | |
|----|--|--|--|------|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| 警告 | | | | WHMIS | | | |
|----|--|--|--|-------|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

安全標識のヘッダー

| ブルガリア語 | チェコ語 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---------|--|--|--|--|--|--|--|---|--|--|--|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| デンマーク語 | オランダ語 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 英語 | フィンランド語 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | | | | | <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フランス語 | ドイツ語 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| ハンガリー語 | | | | イタリア語 | | | |
|--------|--|--|--|---------|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| ノルウェー語 | | | | ポーランド語 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| ポルトガル語 | | | | ルーマニア語 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| ロシア語 | | | | スロヴァキア語 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

| スロベニア語 | | | | スペイン語 | | | |
|---------|--|--|--|-------|--|--|--|
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| スウェーデン語 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

付録 B

| BMP™ 71 リボンのクロスリファレンスガイド | | | | | | | | | |
|--------------------------|-------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| 黄色のハイライト = BMP71 のラベル材 | | | | | | | | | |
| ● = 推奨 △ = 可能 | | | | | | | | | |
| MATERIAL | | RIBBON | | | | | | | |
| Brady Material No. | Material Description | M71-R4300 (Black) | M71-R6000 (Black) | M71-R6200 (Black) | M71-R6400 (Black) | M71-R6600 (Black) | M71-R4400-WT (White) | M71-R6800-WT (White) | M71-R6900 (Colors) |
| 109 | Tag | ● | | △ | | | | | |
| 145 | Tag | | ● | | | | △ | | |
| 145FR | Tag | | ● | | | | △ | | △ |
| 321 | Polyolefin | | | ● | | | | | |
| 341 | Polyolefin | ● | | | | | | | |
| 342 | Polyolefin | ● | | | | | | | |
| 344 | Fluid Resistant Sleeves | △ | △ | | | ● | | | |
| 345 | High Temp Sleeve | | | | | ● | | | |
| 351 | Vinyl | | | ● | | | | | |
| 352 | Vinyl | | ● | | | | △ | | △ |
| 353 | Paper | ● | | | | | | | |
| 390 | Polypropylene | | ● | | | | △ | | △ |
| 412 | Polypropylene | △ | | ● | | | | | |
| 422 | Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 423 | Polyester | | ● | △ | | | △ | | △ |
| 424 | Paper | ● | | | | | | | |
| 425 | Polyimide | ● | | | | | | | |
| 426 | Polyimide | ● | | | | | | | |
| 427 | Vinyl | ● | | △ | | | | | |
| 428 | Polyester | ● | | | | | | | |
| 430 | Polyester | | ● | △ | | | △ | | △ |
| 432 | Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 433 | Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 435 | Polyester | | ● | | | | △ | | △ |

BMP™ 71 リボンのクロスリファレンスガイド

黄色のハイライト = BMP71 のラベル材

● = 推奨

△ = 可能

| MATERIAL | | RIBBON | | | | | | | |
|--------------------|--------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| Brady Material No. | Material Description | M71-R4300 (Black) | M71-R6000 (Black) | M71-R6200 (Black) | M71-R6400 (Black) | M71-R6600 (Black) | M71-R4400-WT (White) | M71-R6800-WT (White) | M71-R6900 (Colors) |
| 437 | Tedlar | ● | | | | | | | |
| 439 | Vinyl | | ● | △ | | | △ | | △ |
| 457 | Polyimide | | ● | | | | △ | | △ |
| 459 | Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 461 | Polyester | ● | | △ | | | | | |
| 473 | Polyester | | ● | △ | | | △ | | △ |
| 477 | Polyimide | | ● | △ | | | △ | | △ |
| 478 | Polyimide | | ● | | | | △ | | △ |
| 479 | Polyimide | | ● | | | | △ | | △ |
| 481 | Polyester | | | | ● | | | | |
| 483 | Polyester | | ● | △ | | | △ | | △ |
| 486 | Polyester | ● | | | | | | | |
| 488 | Polyester | ● | | △ | | | | | |
| 489 | Polyester | ● | | | | | | | |
| 490 | Polyester | ● | | | | | | | |
| 495 | Polyethylene Naphthalate | | ● | | | | △ | | △ |
| 498 | Vinyl Cloth | △ | | ● | | | | | |
| 499 | Nylon Cloth | ● | | △ | | | | | |
| 529 | Polypropylene | | ● | | | | △ | | △ |
| 530 | Tamper Resistant | | ● | | | | △ | | △ |
| 580 | Vinyl | | ● | | | | △ | | △ |
| 581 | Vinyl | | ● | | | | △ | | △ |
| 582 | Phosphorescent | | ● | | | | △ | | △ |
| 584 | Reflective | | ● | | | | △ | | △ |
| 593 | Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 642 | Tedlar | ● | | △ | | | | | |

| BMP™ 71 リボンのクロスリファレンスガイド | | | | | | | | | |
|--------------------------|---------------------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------------|----------------------|--------------------|
| 黄色のハイライト = BMP71 のラベル材 | | | | | | | | | |
| ● = 推奨 △ = 可能 | | | | | | | | | |
| MATERIAL | | RIBBON | | | | | | | |
| Brady Material No. | Material Description | M71-R4300 (Black) | M71-R6000 (Black) | M71-R6200 (Black) | M71-R6400 (Black) | M71-R6600 (Black) | M71-R4400-WT (White) | M71-R6800-WT (White) | M71-R6900 (Colors) |
| 7531 | Metalized Polyester | ● | | | | | | | |
| 7536 | Polyester | | | ● | | | | | |
| 7546 | Tamper-Evident Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 7551 | Polyester | | | ● | | | | | |
| 7566 | Tamper-Evident Polyester | | ● | | | | △ | | △ |
| 7576 | Tamper-Evident Metalized Polyester | | | ● | | | | | |
| 7593 | Polyethelene | | ● | | | | △ | | △ |
| 7596 | Vinyl | | | ● | | | | | |
| 7597 | Polyethelene | ● | | | | | | | |
| 7599 | Polyethelene Tag | | | ● | | | | | |
| 7643 | Thermo-plastic Polyether Polyurethane | | ● | | | | △ | | △ |
| 7696 | Vinyl Tag | | ● | | | | △ | | △ |
| 8425 | Polypropylene | | ● | | | | △ | | △ |

TLS2000®/HandiMark ラベルの使用

最適性能のためには、純正の BMP71 ラベルプリンタの供給品を BMP71 プリンタで使用することを推奨します。ただし、TLS2000 および HandiMark ラベルメディアを代用できる場合があります。その場合、以下の相違点が生じる場合があることに注意してください。

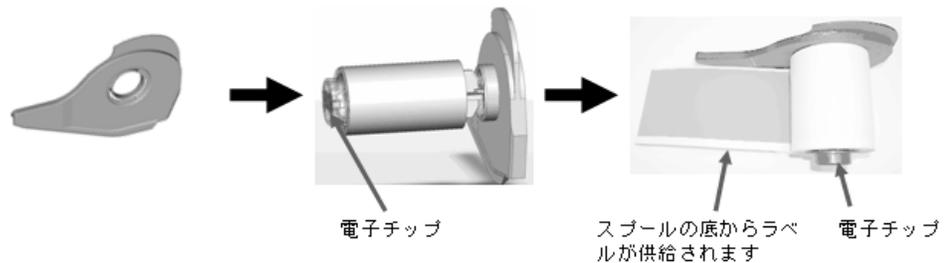
- 複数のエリアフォーマットが、1つのエリアとして表示されます (TLS2000® プリンタをシミュレート)。
- 「ラベル残量」ゲージはファンクショナルではありません (インジケータは黒で表示されます)。

- 部分番号は、ステータスバーの上部には表示されません。
- 設置されたテープの色にかかわらず、すべてのラベルは白で画面に表示されます。

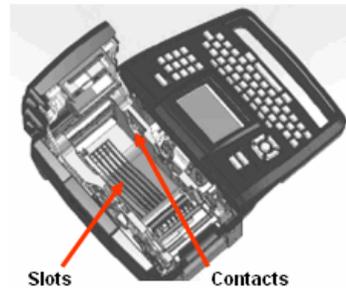
BMP71 ラベルスプールガイド

TLS2000 または HandiMark ラベルメディアを BMP71 プリンタに適合させるには、BMP71 ラベルスプールガイドを取り付ける必要があります。

1. ガイドの尖った端部をラベルがスプールから離れる方向に向けます…
2. …ガイドの穴を電子チップ(タッチセル)の反対側、スプールの端部の上に置きます。
3. ガイドをスプールの上にゆっくりと押し、所定の位置にカチリとはめ込みます。



4. TLS2000 ラベル材料をガイドを付けて BMP71 ラベル材料を取り付ける方法と同じ方法でプリンタに設置します。(詳細については、[ページ 13](#)をご覧ください。)



付録 C

以下の表を使用して、BMP71 プリンタのパフォーマンスの問題を検査及び診断してください。提案された解決策でも解決できない場合は、www.bradyid.com の Brady の技術サポートにお問い合わせください。

| トラブルシューティング ガイド | | |
|-----------------------------|---|---|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| ハードウェア | | |
| ヘッドの異常過熱 | プリントヘッドの異常過熱 | プリントヘッドが最高使用温度に達しています。プリントヘッドを約 10 分間冷ましてから、印刷ジョブを再開してください。 |
| キーボードが断続的に、またはまったく動作しない。 | キーが押されたままの状態になっています。 | 押されたままのキーを確認してください。キーをもう一度押して元に戻してください。 |
| エラー - " カバーが閉まっていない " | カバーが閉まっていません。(プリンタにはセンサーがあり、プリンタのカバーが完全に閉まっているかを確認します。) | カチッと音がするまでカバーを下に押してください。プリンタ ケースに合わさるはずです。 |
| カッターがカットしない。 | 汚れが付着している可能性があります。 | クリーニングキットから湿った綿棒を取り出して、カッターブレードを掃除してください。(プリンタのクリーニング方法については、34 をご覧ください。) |
| 電源オン/オフ (プリンタが動作しない) | | |
| 電源を入れてもプリンタが起動しません。 | 電池パックが充電されません。 | AC アダプタをプリンタに取り付けて、コンセントにつないでください。バッテリーの充電と共にすぐに電力が供給されます。 |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|----------------------------------|------------------------------|--|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| 電源オン/オフ (プリンタが動作しない) (続き) | | |
| 画面のフリーズ | ユーザー インターフェイスのエラー。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源ボタンを押してプリンタをオフにします。 プリンタの電源ボタンが、プリンタをシャットダウンしない場合： <ol style="list-style-type: none"> 2. AC アダプタを外します (使用している場合)。 3. 電池パックをいったん取り外して、すぐに元に戻します。 4. プリンタの電源ボタンをオンにします。 |
| プリンタの電源が頻繁にオフになる。 | バッテリーの容量が少なくなっています。 | AC アダプタをプリンタに取り付けて、コンセントにつないでください。バッテリーの充電と共にすぐに電力が供給されます。 |
| プリンタの電源が頻繁にオフになる。 | 自動シャットオフのタイミング。 | [セットアップ] > [コンフィギュレーション] メニューでシャットオフ遅延タイミングを調整します。(34 をご覧ください。) |
| プリンタの応答がない | バッテリーの容量がなくなっています。 | AC アダプタをプリンタに取り付けて、電力をプリンタに供給して、バッテリーを充電してください。 または 新しいバッテリーを挿入してください。 |
| 印刷中のエラー | 印刷 / フィード中にプリンタのカバーが開いていました。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボンとラベル / メディアを再度取り付けてください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|-------------------------|------------------------------------|---|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| 印刷の質 | | |
| 印刷の質が悪い | ラベル素材 / リボンの組み合わせが間違っています。 | ラベル ロール用の適切なリボンがプリンタに取り付けられているかを確認してください。適切なリボンの選択については、「リボンのクロスリファレンスガイド (附録 B) 」をご覧ください。 |
| 印刷の質が悪い | 電池パックが摩耗していて、適切に充電ができていない可能性があります。 | 使用や取り扱い方によって異なりますが、バッテリーの寿命は約 1 年から 3 年です。電池パックを新しく購入して交換してください。 |
| 印刷の質が悪い。 | リボンとラベル メディアの相性が良くありません。 | リボンかラベルを交換してください。(互換性のあるメディアの一覧については、「附録 B」をご覧ください。) |
| 印刷の質が悪い。 | リボンまたはラベル メディアが正しく取り付けられていません。 | リボンの取り付け (11) またはラベルの取り付け (13) についての説明をご覧ください。 |
| 印刷の質が悪い。 | プリントヘッドに埃や汚れが付着しています。 | プリントヘッドを掃除してください。(プリンタのクリーニング方法については、34 をご覧ください。) |
| ラベルに印刷されない | ラベルやリボンが正しく取り付けられていません。 | リボンの取り付け (11) またはラベルの取り付け (13) についての説明をご覧ください。 |
| ラベルに印刷されない | リボン切れです。 | 新しいリボンを取り付けてください。 |
| 印刷されたテキスト上に不要な部分や線が見える。 | リボンがたるんでいます。 | ? 動きが良くなるまで巻き戻しスプール (上部スプール) を回転して取り付けられているリボンをピンと張ってください。(詳細については、11 をご覧ください。) ? 別のリボンカートリッジで試してください。 |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|---------------------------|--|---|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| 印刷の質 (続き) | | |
| ラベルの印刷がかすれている。 | リボンが適切に動いていません。 | <p>? 動きが良くなるまで巻き戻しスプール (上部スプール) を回転して取り付けられているリボンをピンと張ってください。 (詳細については、II をご覧ください。)</p> <p>? 別のリボンカートリッジで試してください。</p> |
| リボン | | |
| エラー - " リボンが取り付けられていません " | リボンが取り付けられていないか、正しく取り付けられていません。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. [Clear/Esc] キーを押して、変更を続けてください。 2. 印刷する前にリボンが正しく取り付けられているか確認してください。 (適切な取り付け方法については、II をご覧ください。) |
| エラー - " リボンが取り付けられていません " | リボン カートリッジの回路基板 (メモリ デバイス) が損傷しています。 | リボン カートリッジを交換してください。 |
| エラー - " リボンが取り付けられていません " | リボン カートリッジを読み取るためのプリンタのコンタクトが損傷しています。 | Brady に送って修理してもらってください。 |
| エラー - " リボン切れ " | リボンがなくなりました。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボン カートリッジを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除してください。 |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|--------------------------|--|---|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| リボン (続き) | | |
| エラー - " リボン切れ " | 供給スプールと巻き戻しスプール間でのリボンカートリッジの動きが異常に悪くなっている。プリンタはセンサーを使用してフィードや印刷中にリボン供給スプールが回っているかを確認します。異常な動きの悪さは、 $\tilde{\text{a}}$ 沂泣 X スプールが回らなくなり、早期に「リボン切れ」エラーを起こすこととなります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 動きが良くなるまで巻き戻しスプール (上部スプール) を回転して取り付けられているリボンをピンと張ってください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除してください。 (適切なリボンの取り付け方法については、II をご覧ください。) |
| エラー - " リボン切れ " | リボンが壊れています。(1) 既に印刷されているリボン部分の再印刷、または(2) 取り扱い中の損傷によって、リボンが壊れる場合があります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボン カートリッジを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除してください。 |
| エラー - " リボン切れ " | フィード / 印刷中にラベルやリボンがジャムる | <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタのカバーを開いてフィード ローラーや出口シュート部分の余分なラベルを取り除いてジャムを解除してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除してください。 |
| エラー - " リボン切れ " | リボン カートリッジメモリ デバイスのカウントがゼロ (0) になっています。リボン カートリッジの回路基板には、リボン カートリッジのリボンの未使用量をプリンタに伝えるメモリ デバイスが装備されています。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボン カートリッジを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 |
| エラー - " ラベルとリボンの色が同じです " | リボンの色とラベルの色が同じです。印刷が見えなくなります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボンまたはラベル / メディアを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|-----------------------------------|--|--|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| リボン (続き) | | |
| エラー - " リボンがラベル タイプ用に最適化されていません " | プリンタに取り付けられているリボン素材とラベル素材の相性が良くありません。ラベルの印刷の質が悪くなるか、ラベルにインクがきれいに付着しない場合があります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボンまたはラベル / メディアを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 (「附録 B - メディア」をご覧ください。) |
| ラベル (メディア) | | |
| プリンタがラベルをフィードしない。 | ラベル ロールの先頭が、リブの下黒縁まで挿入されていません。 | ラベル ロールの先頭が、リブの下にしっかりと挿入されている (黒縁の下まで) か確認してください。 |
| プリンタがラベルをフィードしない。 | ラベル ロールの先頭がでこぼこしているか破けています (まっすぐになっていない) 。 | ハサミでラベル ロールの先頭をまっすぐに切ってください。 |
| プリンタでラベル素材がジャムっている。 | 最後のラベルが取り除かれていません。 | 最後のカット ラベルがラベルトレイから取り除かれているか確認してください。 |
| エラー - " メディア切れ " | ラベル / メディアがなくなりました。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ラベル / メディア ロールを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除してください。 |
| エラー - " メディア切れ " | ラベル / メディアが正しく取り付けられていません。ラベル / メディアは、プリンタ ベースの下部の前面をふさがないように取り付ける必要があります。ラベルがあるかどうかを検出してプリンタを正常に動作させるため ÇÄ ノッチ センサーがプリンタ ベースの下部にあります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ラベル / メディアを再度取り付けてください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 (適切なラベル / メディアの取り付け方法については、13 をご覧ください。) |
| エラー - " メディア切れ " | プリンタ フレームの下部にあるノッチ センサーが汚れています。ラベルがあるかどうかを検出してプリンタを正常に動作させるためのノッチ センサーがプリンタ ベースの下部にあります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタ ベースの下部にあるセンサーを掃除してください。 [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 (適切なクリーニング方法については、34 をご覧ください。) |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|--------------------------|---|--|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| ラベル (メディア) (続き) | | |
| エラー - "メディア切れ" | ラベル / メディア メモリ デバイスノカウンタがゼロ (0) になっています。ラベル / メディアのロールホルダーの中心にある回路基板には、リボンカートリッジのメディアの未使用量をプリンタに伝えるメモリデバイスが装備されています。メモリデバイスが装備されているロールホルダーを再使用すると、徐々にカウンタがゼロ (0) になり、エラーが発生します。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ラベル / メディア、またはラベル / メディア ロールホルダーを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 |
| エラー - "メディアが取り付けられていません" | BMP71 ラベル / メディアが正しく取り付けられていません。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ラベル / メディアを再度取り付けてください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 (適切なラベル / メディアの取り付け方法については、13 をご覧ください。) ラベルの中心にある回路基板がプリンタベースの下部にあるレシーバースロットのコンタクトに一致しているか確認してください。 |
| エラー - "メディアが取り付けられていません" | ラベル / メディア ロールにある回路基板の損傷 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ラベル / メディア ロールを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除してください。 |
| エラー - "メディアが取り付けられていません" | プリンタベースの下部にあるレシーバースロットのコンタクトが損傷しています。 | Brady に送って修理してもらってください。 |
| エラー - "トップオブフォーム" | ラベル / メディア、またはリボンのジャム | <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタのカバーを開いてフィードローラーや出口シュート部分の余分なラベルを取り除いてジャムを解除してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 |

| トラブルシューティング ガイド | | |
|----------------------------|--|---|
| 問題 | 原因 | 解決策 |
| ラベル (メディア) (続き) | | |
| エラー - " トップ オブ フォーム " | プリンタ フレームの下部にあるノッチ センサーが汚れています。ラベルがあるかどうかを検出してプリンタを正常に動作させるためのノッチ センサーがプリンタ ベースの下部にあります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタ ベースの下部にあるセンサーを掃除してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 (適切なクリーニング方法については、34 をご覧ください。) |
| エラー - " ラベルとリボンの色が同じです " | リボンの色とラベルの色が同じです。印刷が見えなくなります。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. リボンまたはラベル / メディアを交換してください。 2. [Clear/Esc] キーを押して、エラーを解除します。 |
| プログラム | | |
| 取り付けられているメディアにファイルが対応していない | 保存されたファイル (またはオフライン ファイル) は現在取り付けられているメディアに対応していません。 | 適切なメディアを取り付けてください。 |
| 選択したアプリケーションがメディアに対応していない | 取り付けられているラベルはアプリケーションの要件に対応できません。(例えば、ダイカットメディアに 110 ブロック アプリケーションを実行。) | 適切なメディアを取り付けてください。 |
| 正常に終了しないで値の入力が繰り返される。 | 入力した値が範囲外です。 | 許容範囲は、0.2 インチ ~ 40 インチです。 |
| アプリケーションが使用できない | アプリケーションが選択されません | <p>希望のアプリケーションが有効であることを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [セットアップ] を押します。 2. [アプリケーション] を押します。 3. 希望のアプリケーションに移動して [OK] を押して、アプリケーションの前にチェックマークを入れます。 4. [OK] ボタンに移動して、[OK] を押します。 |